

豊橋市視聴覚教育センター

Toyohashi Audio-visual Education Center

豊橋市地下資源館

Toyohashi Museum of Natural Resources

年報
令和6年度

ANNUAL REPORT OF THE
TOYOHASHI AUDIO-VISUAL EDUCATION CENTER
TOYOHASHI MUSEUM OF NATURAL RESOURCES
2024-2025

豊橋市役所教育部
科学教育センター

はじめに

令和6年度は、視聴覚教育センターが開館50周年の節目の年となりました。

開館50周年記念事業として、「アーカイブ写真展」、企画展「科学捜査展2」のほか、「大人のためのナイトプラネタリウム～50周年スペシャル～」を開催しました。さらに市内小学生へ向けて「サイエンスアイデア作品展」の見どころ紹介や自由研究のきっかけづくりなどについてのオンライン授業も実施することができました。また、50周年を機に、スーパーサイエンスハイスクール（SSH）の高校生を講師とした新たなワークショップも開始しています。

大人向けイベントとして「MILLEA星空ライブ」、「二胡 星空コンサート」や「天体望遠鏡実験講座」としたプラネタリウムでの音楽イベントや実験講座を引き続き開催しました。

このほか、2023年から2025年のプラネタリウム誕生100周年に合わせて国際的にも記念事業が実施される中、当館でも宇宙やプラネタリウムに関する事業の積極的な開催や人気番組の投映によりプラネタリウムでは3万人を超える観覧者がありました。

さらに、豊橋市を舞台とした小説・アニメ作品「負けヒロインが多すぎる」に視聴覚教育センターや地下資源館が登場したことを機会に積極的なPRを行ったことで多くの来館者がありました。当館を初めて訪れた方も多く、SNSでも本市の科学教育を評価するコメントも多くみられました。

こうした活動を通して、令和6年度はプラネタリウムを現在の機器に更新した平成23年度に次ぐ入館者数となりました。今後も、当施設の活動を通して、身近な科学に触れ、多くの方々に科学の楽しさを知るきっかけが増えていくことを期待しています。

ここに令和6年度年報を作成いたしましたのでご覧いただければ幸いです。

令和7年9月

豊橋市役所教育部科学教育センター

豊橋市視聴覚教育センター

豊橋市地下資源館

目 次

はじめに

I 管理運営概要

1. あゆみ	1
2. 視聴覚教育センター施設概要	5
3. 地下資源館施設概要	7
4. 職員	8
5. 令和6年度決算	8
6. 利用状況	10
7. 主要事業の実績	20

II 事業概要

1. わくわく体験活動	22
2. 小学生サイエンスアイデア作品展	23
3. 視聴覚教育センター開館50周年記念事業	25
4. とよはし科学月間	28
5. 移動式プラネタリウム	29
6. 大人の科学講座	30
7. 学生との連携事業	31
8. その他連携事業	32
9. プラネタリウム特別席	34
10. 視聴覚教育センター事業一覧	35
11. 地下資源館事業一覧	37

付録

- ・ 豊橋市視聴覚教育センター条例
- ・ 豊橋市視聴覚教育センター条例施行規則
- ・ 豊橋市地下資源館条例
- ・ 豊橋市地下資源館条例施行規則

I 管理運営概要

1. あゆみ

※年月日が年までの記載は年度を表す

年 月 日	事 柄
昭和48年10月13日	視聴覚教育センター起工式
昭和49年 8月31日	視聴覚教育センター工事しゅん工
10月 9日	視聴覚教育センター開館 初代プラネタリウム 五藤光学「GM-15-A Tモリソン型」
11月14日	小学校（6年）計画学習開始
11月17日	プラネタリウム一般投映開始（毎週日曜日：3回）
昭和50年 1月14日	中学校（2年）計画学習開始
昭和53年 8月 3日	常陸宮殿下・妃殿下ご来館
昭和54年 7月11日	地下資源館起工式
昭和55年 7月31日	地下資源館工事竣工
11月 1日	地下資源館開館
11月 6日	視聴覚教育全国大会開催（2日間）
昭和56年10月 7日	地下資源館を公立博物館として登録
昭和56年	企画展「洞くつ展」開催
昭和57年	企画展「省資源・省エネルギー展」開催
昭和58年	視聴覚教育センター開館10周年（日時計等の寄贈を受ける） 企画展「セラミックスの科学展」開催
昭和59年10月19日	資源をくらしに生かす創意工夫展開始
昭和59年	企画展「地質図展」開催
昭和60年 7月28日	親子映画会開始（科学映画会をリニューアル「宇宙大戦争」）
昭和60年	企画展「資源を探る科学展」開催
昭和61年10月18日	子どものための科学展開始
昭和62年	企画展「新しい材料の科学展」開催 地下資源館展示改装（5か年計画の1年目） 新エネルギー未来都市模型等設置
昭和63年	地下資源館展示改装（5か年計画の2年目） 石灰石・ガス・資源再利用コーナー等改装
平成 元年	地下資源館展示改装（5か年計画の3年目） 地下資源の様子・銅・鉄コーナー等改装
平成 2年 4月 7日	プラネタリウムリニューアルオープニングセレモニー 2代目プラネタリウム ミノルタ「インフィニウムβ 一球型+惑星投映機」 座席及びスクリーンも改修
平成 2年	地下資源館展示改装（5か年計画の4年目） 宝石・郷土のエネルギー・Q&Aコーナー等改装 プラネタリウム一般投映拡大（祝日：3回、土曜日：1回） 研修用コンピュータ21台設置（教育工学室）
平成 3年	地下資源館展示改装（5か年計画の5年目） 合金・非金属・石油・海洋開発コーナー等改装
平成 4年	第2土曜日が学校休業日となり「紙すき教室」、「切り絵教室」などのワークショップを新たに実施
平成 6年	教育会館が完成：教材、機材の貸し出し、教員の研修・研究活動などの業務を移管 「麦笛ひろば東」設置 企画展「郷土の貝展」開催 計画学習が小学校のみに（中学は希望学習に）
平成 7年	プラネタリウム一般投映拡大（平日：1回、土曜日：3回） 企画展「郷土のミニ自然展」開催
平成 8年	企画展「宮沢賢治と鉱物展」開催
平成 9年 6月24日	新収標本「世界最大級のトパーズ原石」納入
平成 9年	プラネタリウムにビデオ映像システムを設置
平成11年 5月 9日	いきいきパスポート（現：ほの国こどもパスポート）開始

年 月 日	事 柄
平成12年 4月 1日	地下資源館が学校教育課から自然史博物館（課）へ所管替え
平成12年 7月 8日	地下資源館ホームページ開設
平成12年	地下資源館開館20周年特別企画展「宝石になった鉱物」開催
平成14年	エネルギー体験館「みよう・ふれよう電気の世界」 計画学習6年生から4年生へ移行
平成15年	企画展「小柴昌俊博士ノーベル賞神岡鉱山展」開催 企画展「原石と宝石展」開催 収蔵資料紹介展「砂コレクション」開催
平成16年	科学巡回展「電気と光のおもしろ実験工房」開催 ミニ展示「美しい石のかけらたち」開催 「小柴記念賞コーナー」設置 収蔵資料紹介展「水晶の世界」開催 巡回展「毛利宇宙飛行士の部屋展」開催
平成17年	計画学習を「わくわく体験活動」と名称変更「郷土社会学習」との選択制へ 企画展「パワーストーン 石のひみつ」開催 科学巡回展「科学市場」開催 ミニ展示「日本の鉱物」「電気をつくろう」開催 サイエンス・ボランティア発足
平成18年	企画展「あなたもできる科学マジック」開催
平成19年	企画展「地球からのプレゼント 誕生石の産状と原石」開催
平成20年	企画展「国際宇宙ステーション 宇宙から地球をさぐる」開催 企画展「わたしの実験ショウタイム」開催 学習支援展示「どんぐり展」開催
平成21年	企画展「国際宇宙ステーション 宇宙から地球をさぐる」開催 企画展「実験ショー☆パラダイス」開催 企画展「太陽とこれからのエネルギー」開催 わくわく科学講座「電気工作教室」開催
平成22年 2月 5日	地下資源館屋上に太陽光発電システム設置
平成22年 4月 1日	視聴覚教育センターが学校教育課から自然史博物館（課）へ所管替え
平成22年	企画展「もったいない 地上の地下資源とエネルギー」開催 企画展「実験ショー☆パラダイス2010」開催 「電気工作クラブ」「科学実験クラブ」「天文クラブ」スタート
平成23年11月 5日	プラネタリウムリニューアル 3代目プラネタリウム 五藤光学「パンドラ・ハイブリッド 一球型+デジタル」 土日祝4回投映に拡大
平成23年	企画展「実験ショー☆パラダイス2011」開催
平成24年 4月 1日	地下資源館と視聴覚教育センターを所管する新しい課「科学教育センター」新設、旧所管課の自然史博物館は教育部から新設の総合動植物園部へと機構改革
平成24年11月 3日	プラネタリウムオリジナル番組「宇宙エレベーター 2061豊橋から宇宙の旅」公開
平成24年	巡回展「月～もっとも身近な天体」開催 企画展「実験ショー☆パラダイス2012」開催
平成25年 1月 2日	「二川ぐるっとスタンプラリー」開始
平成25年	企画展「実験ショー☆パラダイス2013」開催 企画展「ジャンボすごろくで体感！日本の宇宙科学の歴史と未来」開
平成26年 3月28日	小型風力発電装置（2台）設置
平成26年	企画展「実験ショー☆パラダイス2014」開催 視聴覚教育センター開館40周年「サイエンス講座 & ICT講座」開催 企画展「宇宙ペーパークラフト大集合」開催 視聴覚教育センタートイレ等改修（洋式化、多目的、授乳室）

年 月 日	事 柄
平成27年	企画展「実験ショー☆パラダイス2015」開催 科学巡回展「太陽のふしぎ」開催
平成28年 2月 7日	地下資源館開館35周年記念「天野浩先生講演会：世界を照らすLED」（穂の国芸術劇場プラット主ホール）
平成28年 3月27日	サイエンスイベント「視聴覚教育センター withサイエンサー」開催
平成28年 7月 9日	プラネタリウム土日祝4回投映→3回投映へ
平成28年	巡回展「電気の道」開催 市政施行110周年記念事業「星空キャラバン隊」開催 市民提案イベント「スティールパンコンサート」開催 名古屋大学出前授業開催
平成29年 3月24日	館内に公衆無線LAN整備
平成29年	企画展「実験ショー☆パラダイス2017」開催 名古屋大学出前授業開催 豊橋技術科学大学出前授業開催 謎解きフタガワCODE開催
平成30年 5月 5日	SNS（ブログ、フェイスブック、Instagram）開始
平成30年 7月24日	第3研修室に図書コーナーの設置
平成30年	企画展「電気のふしぎ」開催（令和元年9月まで） 名古屋大学出前授業開催 豊橋技術科学大学出前授業開催 謎解きフタガワCODE開催 はやぶさ2パネル展示 アンパンマンフォトスポット設置 地下資源館1階展示室リニューアル
令和 元年 7月11日	視聴覚教育センター展示フロアにエアコン設置
令和 元年 7月13日	プラネタリウム土日祝3回→4回投映
令和 元年 7月19日	AR体験コーナー設置
令和 元年	企画展「おもしろ材料の世界」開催（令和2年8月まで） 名古屋大学出前授業開催 豊橋技術科学大学出前授業開催 謎解きフタガワCODE開催 第1回小学生サイエンスアイデア作品展開催 視聴覚教育センターアーカイブ展開催 美博連携「魔法の美術館」、「ひなまつり」開催
令和 2年 2月29日	コロナ対策：イベントの中止
令和 2年 3月31日	ホームページリニューアル
令和 2年 4月23日	YouTubeチャンネル開設
令和 2年11月 1日	地下資源館開館40周年 プラネタリウム無料投映
令和 2年11月22日	〃 「人類が初めて見たブラックホールの姿」開催
令和 2年	企画展「おもしろ材料の世界」開催（前年引続き） 臨時企画展「脳で見る科学実験美術館」開催 名古屋大学出前授業開催 豊橋技術科学大学出前授業開催 第2回小学生サイエンスアイデア作品展開催 とよはし科学月間（11月）開始 地下資源館「プレイバック1980-2020」展開催 美博連携「ひなまつり」開催&相互割引実施 中止：「地下資源館開館40周年記念サイエンサーイベント」

年 月 日	事 柄
令和 3年12月14日	「星になるまで～music by ACIDMAN～」 投映記念イベント in とよはし開催（プラネタリウム番組PR）
令和 3年	企画展「科学捜査展」開催 名古屋大学出前授業開催 豊橋技術科学大学出前授業開催 第3回小学生サイエンスアイデア作品展開催 小柴昌俊先生展（中央、まちなか図書館）開催 「コラボしてラボしよう！」（わかば議会提案事業）開催 みんなのすごい！ふしぎ！写真コンテスト開催 美博連携「ひなまつり」開催&相互割引実施
令和 4年 2月26日	プラネタリウム室冷暖房設備更新（2/12～25 投映中止）
令和 4年 4月 1日	サイエンスコミュニケーター採用
令和 4年 9月17日	ジャズ&プラネ開催
令和 4年10月21日	プラネタリウムプロジェクター更新（10/8～12、20投映中止）
令和 4年	企画展「そらを飛ぶもの大実験」開催 大人のための科学講座開催 名古屋大学出前授業開催 豊橋技術科学大学出前授業開催 第4回小学生サイエンスアイデア作品展開催 小柴昌俊先生展（市役所）開催 みんなのすごい！ふしぎ！写真コンテスト2022開催
令和 5年 2月22日	第1研修室（講堂）冷暖房設備更新
令和 5年 5月 8日	新型コロナウイルス感染症第5類へ移行
令和 5年11月 1日	プラネタリウム特別席運用開始
令和 5年11月24日	あいち県民の日学校ホリデー プラネタリウム無料投映
令和 5年	企画展「宇宙をさわる」開催 大人のための科学講座開催 名古屋大学出前授業開催 豊橋技術科学大学出前授業開催 第5回小学生サイエンスアイデア作品展開催 小柴昌俊先生展（市役所）開催 みんなのすごい！ふしぎ！写真コンテスト2023開催
令和 6年 6月26日	大人のためのナイトプラネタリウム
令和 6年 7月15日	「星空を見上げて～365日の星日記～」 特別投映
令和 6年11月22日	あいち県民の日学校ホリデー プラネタリウム無料投映
令和 6年	視聴覚教育センター開館50周年 視聴覚教育センター50周年 アーカイブ写真展 巡回展「はやぶさ2のミッションにチャレンジ！」開催 企画展「科学捜査展2」開催 名古屋大学出前授業開催 豊橋技術科学大学出前授業開催 第6回小学生サイエンスアイデア作品展開催 大人の科学講座開催 パネル展示「とよはしプラネタリウム50周年×プラネタリウム100周年」 「負けヒロインが多すぎる！」まちあるきスタンプラリーほか コラボイベント 高師小僧特別展示
令和 7年 2月16日	キッズ・モノづくりワンダーランド開催

2. 視聴覚教育センター施設概要

所在地 豊橋市大岩町字火打坂19の16
 開設 昭和49年10月9日
 敷地面積 13,291㎡
 建物延面積 3,293.265㎡
 構造 鉄筋コンクリート造2階建（一部地下1階）
 プラネタリウム（15mドーム）併設
 工期 昭和48年10月13日着工、昭和49年8月31日しゅん工
 事業費 43,593万円
 主な施設

室名	面積(㎡)	室数	収容人員(人)	室名	面積(㎡)	室数	収容人員(人)
プラネタリウム	156	1	156	教育工学室	169	1	56
第1研修室(講堂)	372	1	240	展示フロアー	225	1	
第2研修室	138	1	90	事務室	69	2	
第3研修室	103	1	60	工作室	80	2	
実験室	416	4	各48	ほっとプラザ東	170	2	
実験準備室	154	2					

* 令和5年11月1日 プラネタリウムの特別席導入に伴い、収容人員167人から156人に変更

事業の概要

(1) 学習活動

児童を対象にして、わくわく体験活動（理科実験活動）を行う。

(2) 研修、研究活動

教職員及び社会教育指導者の資質と指導力の向上を図るため、計画的・自主的な研修、研究の場として活用する。

(3) 情報提供活動

教育の内容を豊かにし、教育活動を高めるために情報を提供する。

(4) 一般市民学習活動

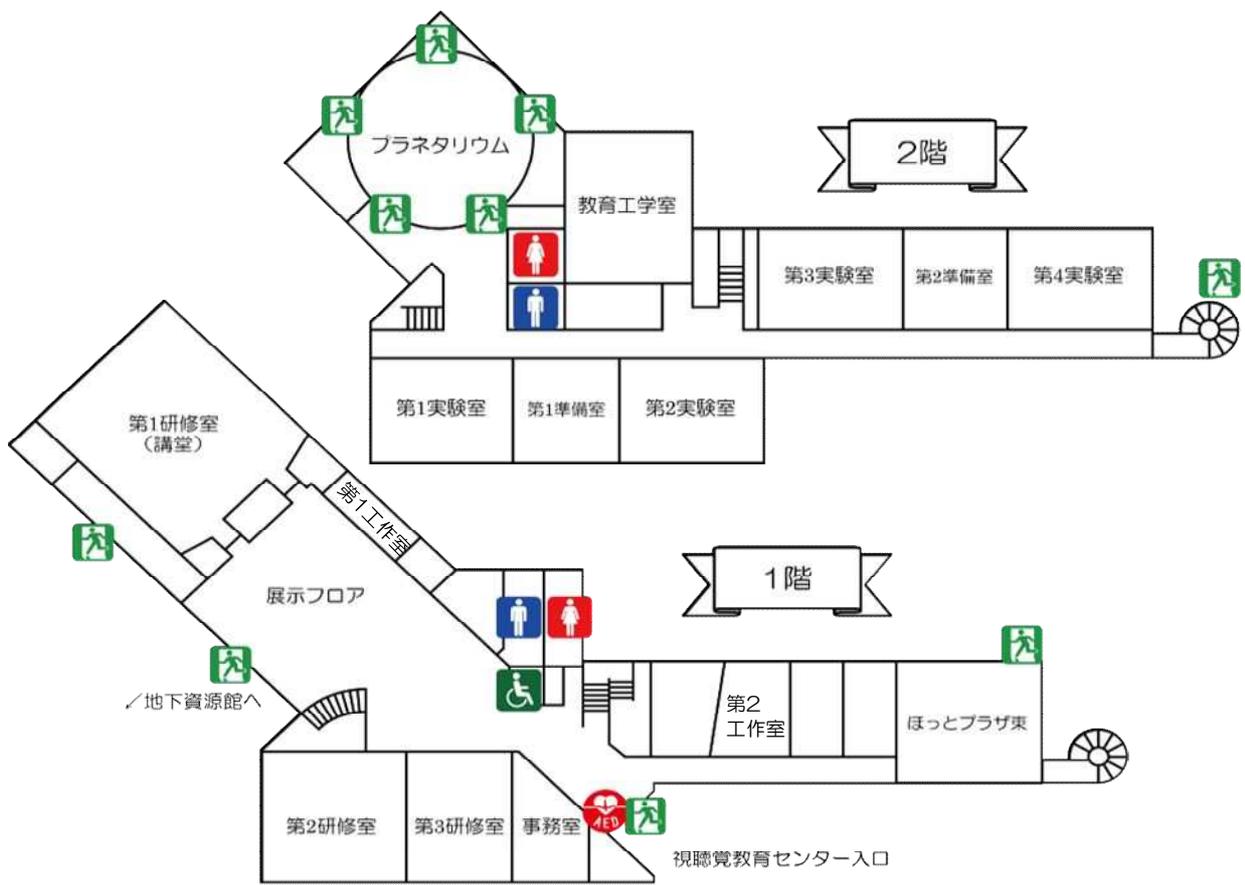
一般市民に開放し、プラネタリウム観覧や科学展示品の操作等、楽しみながら学習する場として活用する。

使用料

区分	時間	午前	午後	全日
		午前9時 ～正午	午後1時 ～4時	午前9時 ～午後4時
第1研修室(講堂)		5,900円	5,900円	11,800円
第2研修室		2,940円	2,940円	5,880円
第3研修室		1,980円	1,980円	3,960円

* 令和元年10月1日からの金額

区分	プラネタリウム観覧料 (1人1回)		○個人利用において学齢に達しない者は、保護者1人につき1人に限り無料。 ○東三河広域連合が実施する「ほの国こどもパスポート事業」の対象者は無料。 ○市内在住の70歳以上は小人料金。 ○特別席を使用する者は、観覧料とは別に1席につき1回700円 * 特別席(プレミアムシート3席、お座敷シート1席)は令和5年11月1日から運用開始
	個人利用	団体利用 (30人以上)	
大人	300円	240円	
小人(中学生以下)	100円	80円	



3. 地下資源館施設概要

所在地 豊橋市大岩町字火打坂19の16
 開設 昭和55年11月1日
 敷地面積 2,200㎡
 建物延面積 2,007.97㎡
 構造 鉄筋コンクリート（地上1階 地下1階）
 事業費 71,560万円

主な施設

室名	面積(㎡)	室数	室名	面積(㎡)	室数
導入トンネル	131	1	展示室（地下1階）	509	1
ラウンジ・ホール	261	1	収蔵庫	106	2
展示室（1階）	510	1	工作室	43	1
世界の鉱物鉱石展示室	122	1	屋上・エレベーター室	34	1
事務室	26	1	機械室・電気室	104	2

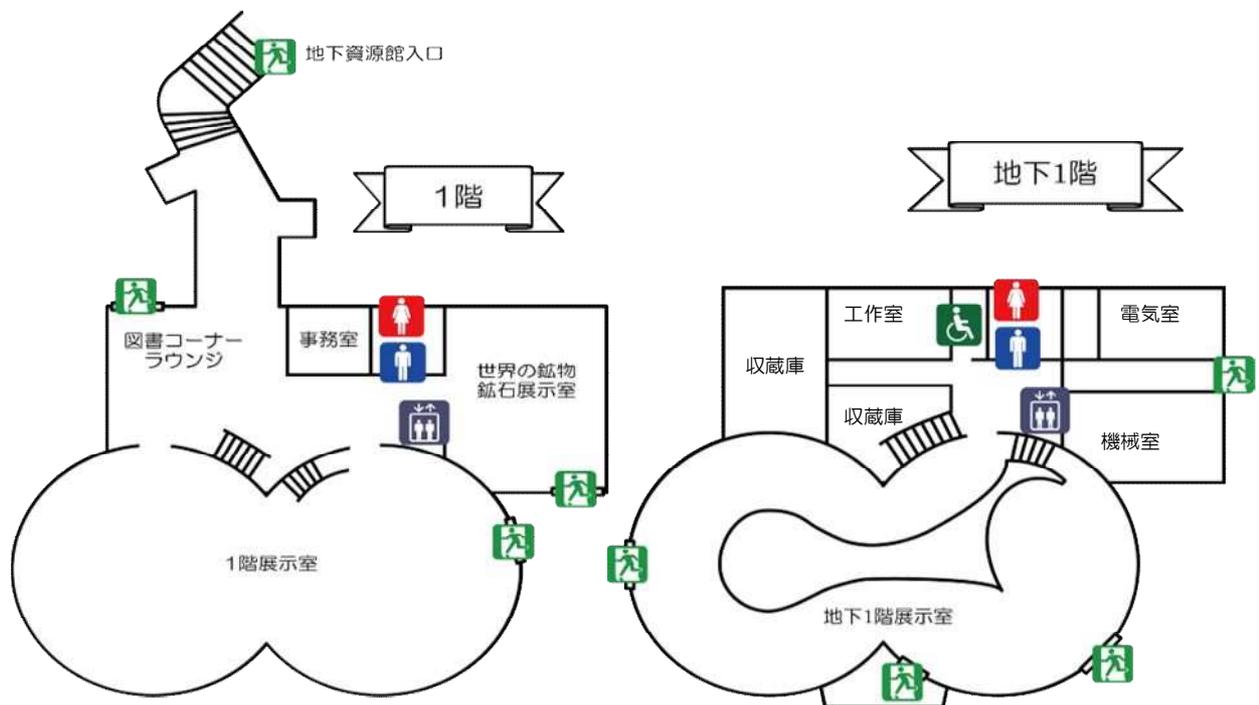
開館時間 午前9時から午後4時30分まで

展示の概要

1階	<ul style="list-style-type: none"> ・中国、アメリカ、オーストラリアをはじめ、世界各国の鉱物、鉱石を展示する「世界の鉱物・鉱石展示室」 ・地下資源はどういうもので、どのようにしてさがしたり、掘り出すか。また、地下資源の現状を知るコーナー ・金属資源の精錬、製品化の過程や利用などを知るコーナーなど
地下1階	<ul style="list-style-type: none"> ・石灰岩、石炭、石油をはじめとする非金属資源の掘り出し方、精錬、製品化の過程や利用などを知るコーナー ・未来の資源・エネルギーにはどんなものがあり、それをどこに求めるか。また、省資源についての認識を深め、展示学習のまとめをするコーナーなど

登録資料件数(岩石・鉱物) 1,851件（うち令和6年度登録件数 なし）

／視聴覚教育センターへ



4. 職員（科学教育センター）

令和7年3月31日現在

役職名	氏名
センター長 学芸員	吉川博章
センター長補佐	三木寅男
専任主査	牧野洋偉
事業推進グループ 学芸員	栗橋 潤
学芸員	杉浦裕紀
会計年度任用職員 (サイエンスコミュニケーター)	上田康博
会計年度任用職員	澤田みゆき
会計年度任用職員	本多宏成

5. 令和6年度決算

(1) 歳入

単位：円

予算現額	決算額	内 訳
観覧料等 8,988,000	4,153,420	プラネ 3,722,240（うち特別席観覧者分237,500） 特別席（プレミアム・お座敷）382,900 施設使用料 48,280
諸使用料 24,000	24,129	無線設備敷地使用料13,429 飲料水敷地使用料 7,700 電柱敷地使用料3,000（西日本電信電話）
講座等収入 2,878,000	1,429,600	
視聴覚教育センター 2,878,000	1,429,600	万華鏡：23,800、サイエンスアクリウム：57,000、パワーストーンハンティング：131,600、星座缶バッジ：91,200、シャボン玉：24,900、アストロサイエンスクラブ：9,000、星座板：10,800、望遠鏡：26,100、日時計：18,900、燃料電池カー：15,400、科学実験教室：24,000、スカイキュー：16,200、レモン電池：32,000、ソーラー工作：36,400、虫型ロボット：28,800、ゴムの力で飛ぶ飛行機：54,800、空気砲：7,200、おやこ顕微鏡実験：18,000、スーパーボールロケット：41,400、風ぐるま：1,100、フーメラシ飛行機：12,800、エアロレイン：1,700、大人のための天体望遠鏡実験：24,000、スカイリ：11,400、空飛ぶボール：33,000、お絵かきプレーン：9,000、缶バッジ（大）：4,000、水の中で消える絵：1,700、エコマーク：800、月ごよみ2024：4,800、月ごよみ2025：23,600、星座傘：9,200、惑星模型：1,700、星を撮ろう：5,000、傘型紙：300、MILLEA（大人）：106,000、MILLEA（子ども）：3,000、二胡：68,000、科学捜査展2WS：314,500、負けヒロインスタンプ帳：5,500、負けヒロイン缶バッジ：120,000、スマホリム：1,000
行政財産目的外使用等収入 207,000	103,297	
地下資源館 15,000	19,877	無線設備光熱水費収入（地下資源館） 19,877
視聴覚教育センター 192,000	83,420	自動販売機光熱水費収入 キリン：83,420
合計	12,097,000	5,710,446

【参考】

ボルネオへの恩返しプロジェクト自動販売機寄付額

R2	R3	R4	R5	R6	合計
16,282円	26,141円	24,725円	23,877円	65,012円	156,037円

※平成30年11月に設置：売り上げの10%をプロジェクトに寄付

(2) 歳出

単位：円

	10款1項10目 科学教育センター費 科学教育センター事業費			計
	職員人件費	視聴覚教育センター事業費	地下資源館事業費	
01 報酬		7,966,093	878,679	8,844,772
02 給料	19,107,408			19,107,408
03 職員手当等	12,804,323	2,879,638	189,701	15,873,662
04 共済費	6,206,364	1,771,569	148,849	8,126,782
07 報償費		491,000	23,320	514,320
08 旅費		599,050	13,155	612,205
10 需用費		1,765,523	245,921	2,011,444
消耗品費		1,269,373	245,921	1,515,294
燃料費				0
食糧費		1,000		1,000
印刷製本費		495,150		495,150
光熱水費				0
修繕料				0
医薬材料費				0
11 役務費		16,110		16,110
12 委託料		7,628,500		7,628,500
13 使用料及び賃借料		2,270,796	185,955	2,456,751
14 工事請負費				0
15 原材料費				0
17 備品購入費		309,100		309,100
18 負担金、補助及び交付金		2,027,565	40,000	2,067,565
合計	38,118,095	29,490,467	1,971,501	69,580,063

	同10目科学教育センター費		計	合計
	視聴覚教育センター施設 管理事業費	地下資源館施設管理 事業費		
01 報酬	1,349,281	1,352,974	2,702,255	11,547,027
02 給料			0	19,107,408
03 職員手当等			0	15,873,662
04 共済費	4,423	3,856	8,279	8,135,061
07 報償費			0	514,320
08 旅費	30,737	17,127	47,864	660,069
10 需用費	6,553,996	4,877,099	11,431,095	13,442,539
消耗品費	273,567	213,333	486,900	2,002,194
燃料費		5,716	5,716	5,716
食糧費			0	1,000
印刷製本費			0	495,150
光熱水費	3,168,479	3,908,950	7,077,429	7,077,429
修繕料	3,111,950	749,100	3,861,050	3,861,050
医薬材料費			0	0
11 役務費	216,334	177,868	394,202	410,312
12 委託料	7,031,968	2,925,031	9,956,999	17,585,499
13 使用料及び賃借料	85,566		85,566	2,542,317
14 工事請負費		4,524,300	4,524,300	4,524,300
15 原材料費	11,385	6,831	18,216	18,216
17 備品購入費			0	309,100
18 負担金、補助及び交付金	3,050		3,050	2,070,615
合計	21,840,736	18,762,185	40,602,921	96,740,445

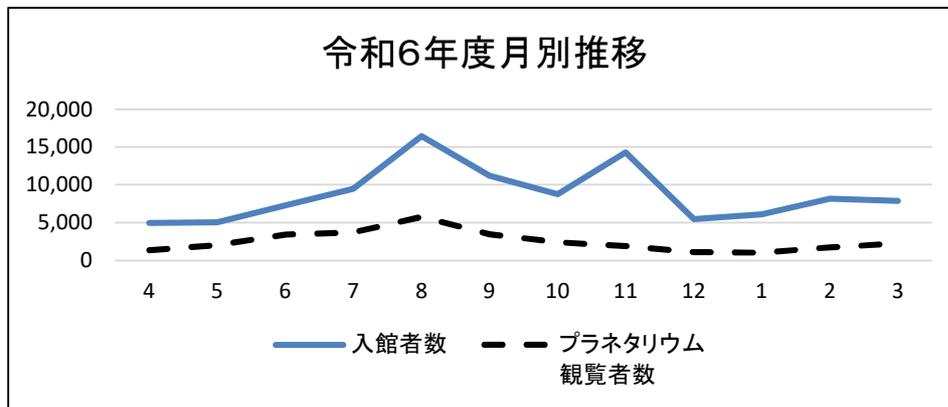
6. 利用状況

(1) 視聴覚教育センター・地下資源館 月別利用状況 (単位：人)

月	入館者数	プラネタリウム 観覧者数	わくわく体験活動 参加者数	施設専有 利用者数
4	4,972	1,381	0	41
5	5,021	2,049	455	69
6	7,268	3,453	1,327	88
7	9,453	3,738	357	144
8	16,443	5,775	0	152
9	11,214	3,471	415	150
10	8,739	2,429	697	544
11	14,301	1,926	76	156
12	5,480	1,132	0	52
1	6,116	1,049	0	51
2	8,161	1,733	0	526
3	7,884	2,243	0	332
計	105,052	30,379	3,327	2,305

※施設専有利用者：研修室等の利用申請書を提出して利用した者

※入館者数以外は内数字、プラネタリウム観覧者数にはわくわく体験活動参加者数を含む



区 分	年度	日にち	人 数	備 考
最多入館者/日	R4	11月6日	2,436人	子どものための科学展2日目
	R5	11月11日	2,109人	子どものための科学展2日目
	R6	11月3日	2,763人	子どものための科学展2日目
最多プラネタリウム 観覧者/日	R4	3月26日	366人	春休み最初の日曜日
	R5	7月17日	395人	7月3連休最終日
	R6	9月22日	333人	9月3連休2日目

(2) 視聴覚教育センター・地下資源館 年度別利用状況

年度	視聴覚教育センター		地下資源館	
	入館者数	内プラネタリウム観覧者数	入館者数	
49	27,507人	17,477人		
50	37,152人	20,658人		
51	47,372人	24,312人		
52	45,982人	25,636人		
53	53,056人	29,952人		
54	55,339人	27,371人		
55	57,175人	29,907人		41,282人
56	60,904人	36,337人		75,362人
57	56,042人	36,254人		64,352人
58	53,673人	34,994人		56,716人
59	54,380人	34,308人	65,652人	
60	55,562人	36,546人	68,356人	
61	58,833人	30,810人	58,944人	
62	60,849人	30,263人	63,995人	
63	50,111人	27,927人	52,370人	
平成元	51,023人	22,279人	46,332人	
2	66,776人	41,675人	65,390人	
3	61,331人	37,157人	56,304人	
4	66,875人	37,524人	55,381人	
5	59,369人	33,323人	54,026人	
6	63,356人	32,040人	49,411人	
7	68,365人	33,543人	53,529人	
8	62,151人	28,755人	41,508人	
9	64,479人	27,437人	47,318人	
10	56,326人	26,267人	49,339人	
11	59,203人	24,308人	45,132人	
12	67,779人	25,936人	47,386人	
13	68,165人	26,469人	49,143人	
14	59,991人	24,779人	43,100人	
15	68,897人	31,505人	49,118人	
16	74,050人	34,599人	52,679人	
17	67,147人	27,884人	45,162人	
18	70,197人	30,842人	52,903人	
19	73,050人	30,570人	50,594人	
20	69,669人	27,737人	49,819人	
21	76,439人	33,320人	53,430人	
22	71,930人	28,014人	49,833人	
23	105,287人	33,386人	※地下資源館は視聴覚教育センターと接続した建物であり、一体的運営をしていることから、平成23年度から統計を一本化した。	
24	99,706人	31,538人		
25	90,362人	28,829人		
26	96,234人	30,813人		
27	87,921人	25,512人		
28	87,711人	26,139人		
29	82,180人	25,416人		
30	85,894人	28,959人		
令和元	92,415人	27,449人		
2	54,759人	15,123人		
3	78,903人	22,593人		
4	84,911人	25,702人		
5	89,545人	28,697人		
6	105,052人	30,379人		
平均	67,870人	29,201人		

※プラネタリウム観覧者数にはわくわく体験活動での観覧者を含む

(3) プラネタリウム利用状況

単位：人 単位：回

	有料個人				割引団体&個人				ほの国子どもパスポート			無料団体&個人				わくわく体験			プラネ観覧者	投映回数
	大人	小人	シルバー	計	大人	小人	シルバー	計	市内	市外	計	大人	小人	シルバー	計	大人	小人	計		
4	602	165	16	783	0	0	0	0	232	48	280	83	235	0	318	0	0	0	1,381	59
5	695	182	30	907	0	0	0	0	159	23	182	114	391	0	505	25	430	455	2,049	72
6	816	185	11	1,012	56	0	0	56	259	58	317	182	559	0	741	68	1,259	1,327	3,453	82
7	1,243	361	43	1,647	28	9	0	37	586	101	687	166	844	0	1,010	25	332	357	3,738	80
8	2,383	742	41	3,166	0	0	0	0	1,028	135	1,163	222	1,224	0	1,446	0	0	0	5,775	112
9	1,447	223	18	1,688	0	0	0	0	193	58	251	154	963	0	1,117	23	392	415	3,471	67
10	741	101	13	855	44	0	0	44	106	16	122	94	617	0	711	37	660	697	2,429	84
11	725	99	15	839	6	0	27	33	225	23	248	221	509	0	730	4	72	76	1,926	61
12	566	85	19	670	0	0	0	0	90	24	114	85	263	0	348	0	0	0	1,132	64
1	490	73	12	575	0	0	0	0	111	14	125	40	309	0	349	0	0	0	1,049	57
2	769	112	7	888	0	0	0	0	166	23	189	95	561	0	656	0	0	0	1,733	57
3	903	165	14	1,082	0	0	0	0	245	30	275	127	759	0	886	0	0	0	2,243	75
計	11,380	2,493	239	14,112	134	9	27	170	3,400	553	3,953	1,583	7,234	0	8,817	182	3,145	3,327	30,379	870

前年	9,982	2,696	203	12,881	59	87	37	183	3,984	620	4,604	1,411	6,244	0	7,655	177	3,197	3,374	28,697	853
差引	1,398	△ 203	36	1,231	75	△ 78	△ 10	△ 13	△ 584	△ 67	△ 651	172	990	0	1,162	5	△ 52	△ 47	1,682	17

※令和5年11月1日から運用開始した特別席（プレミアムシート・お座敷シート）利用者数含む

○プラネタリウム特別席（プレミアムシート・お座敷シート）利用状況

単位：人 単位：席 単位：回

		有料個人				割引団体&個人				ほの国子どもパスポート			無料団体&個人				特別席観覧者	席数	投映回数
		大人	小人	シルバー	計	大人	小人	シルバー	計	市内	市外	計	大人	小人	シルバー	計			
4	プレミアム	20	0	0	20	0	0	0	0	1	0	1	4	0	0	4	25	25	58
	お座敷	45	10	0	55	0	0	0	0	18	4	22	6	19	0	25	102	27	
5	プレミアム	34	1	0	35	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	36	36	62
	お座敷	62	11	4	77	0	0	0	0	9	2	11	10	19	0	29	117	36	
6	プレミアム	6	0	0	6	0	0	0	0	3	0	3	2	0	0	2	11	11	56
	お座敷	55	10	6	71	0	0	0	0	7	5	12	2	17	0	19	102	33	
7	プレミアム	18	1	0	19	0	0	0	0	2	0	2	5	0	0	5	26	26	70
	お座敷	67	19	2	88	0	0	0	0	23	2	25	4	20	0	24	137	45	
8	プレミアム	20	3	0	23	0	0	0	0	4	0	4	0	4	0	4	31	31	112
	お座敷	113	28	0	141	0	0	0	0	44	2	46	3	55	0	58	245	66	
9	プレミアム	18	1	0	19	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	2	21	21	58
	お座敷	61	8	1	70	0	0	0	0	8	1	9	10	32	0	42	121	34	
10	プレミアム	13	0	0	13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13	13	63
	お座敷	31	3	0	34	0	0	0	0	3	2	5	2	17	0	19	58	18	
11	プレミアム	13	0	0	13	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	14	14	58
	お座敷	29	4	1	34	0	0	0	0	7	1	8	4	20	0	24	66	19	
12	プレミアム	11	0	0	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11	11	60
	お座敷	21	0	0	21	0	0	0	0	8	2	10	0	7	0	7	38	12	
1	プレミアム	5	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	5	48
	お座敷	36	6	1	43	0	0	0	0	10	0	10	0	18	0	18	71	18	
2	プレミアム	5	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	5	54
	お座敷	29	1	0	30	0	0	0	0	9	1	10	0	14	0	14	54	17	
3	プレミアム	4	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4	71
	お座敷	34	7	0	41	0	0	0	0	5	0	5	2	17	0	19	65	20	
計	プレミアム	167	6	0	172	0	0	0	0	12	0	12	13	4	0	17	202	202	770
	お座敷	583	107	15	705	0	0	0	0	151	22	173	43	255	0	298	1,176	345	

前年	プレミアム	94	7	3	104	0	0	0	0	2	0	2	3	3	0	6	112	112	315
	お座敷	209	35	3	247	0	0	0	0	56	2	58	23	92	0	115	420	130	
差引	プレミアム	73	△ 1	△ 3	68	0	0	0	0	10	0	10	10	1	0	11	90	90	455
	お座敷	374	72	12	458	0	0	0	0	95	20	115	20	163	0	183	756	215	

※特別席利用状況の投映回数は特別席使用想定のない投映回がある場合は除いた数

※特別席は令和5年11月導入のため、前年度の記録は11月以降の数

○プラネタリウム無料投映

区 分	日 程	投映回数	観覧者数	番 組
小柴先生展	11/12~15	4回	48人	オリジナル番組：宇宙エレベーター（各日1回）
県民の日学校ホリデー*	11/22	4回	228人	アンパンマン、ドラえもん、天空の果てへ、ちょっと星空見てみりん

*令和5年度「あいち県民の日（11/27）」制定。11/21-27のうち金曜日にあたる日（祝日の場合は木曜日）が市内小中学校の休業日となった。

(4) プラネタリウム作品別実績

①一般投映

作品名	観覧者数	投映回数	平均	順位	備考
ドラえもん	9,036人	150回	60.2人	第1位	
アンパンマン	3,718人	76回	48.9人	第2位	
星空を見上げて	181人	4回	45.3人	第3位	7月特別投映
名探偵コナン	2,931人	66回	44.4人	第4位	前年継続
夕空の七タプラネタリウム	88人	2回	44.0人	第5位	7月
大人のためのナイトプラネタリウム	130人	3回	43.3人	第6位	
ゲゲゲの鬼太郎	1,846人	47回	39.3人	第7位	前年継続
ちょっと星空見てみりん生解説	582人	24回	24.3人	第8位	通年
にゃんこ博士	622人	26回	23.9人	第9位	前年継続
えんとつ町のプペル	233人	10回	23.3人	第10位	前年継続
ちょっと星空見てみりん	2,666人	124回	21.5人	第11位	通年
ムーンベース	1,434人	97回	14.8人	第12位	
Feel the Earth	350人	25回	14.0人	第13位	
天空の果てへ	629人	47回	13.4人	第14位	
宇宙エレベーター	48人	4回	12.0人	第15位	11月無料投映
ヒーリングアース	463人	52回	8.9人	第16位	前年継続
時間、空間を超える小宇宙	59人	9回	6.6人	第17位	プラネタリウム100周年記念特別投映

※投映期間 前年継続：4月～7月初旬、その他：7月下旬～3月末

【参考】過去2年の平均観覧者数上位3作品

令和5年度

作品名	観覧者数	投映回数	平均	順位	備考
クレヨンしんちゃん	6,682人	101回	66.2人	第1位	
名探偵コナン	5,755人	118回	48.8人	第2位	
ポケットモンスター オーロラからのメッセージ	430人	10回	43.0人	第3位	前年継続

令和4年度

作品名	観覧者数	投映回数	平均	順位	備考
アンパンマン	352人	7回	50.3人	第1位	
夕空のたなばたプラネタリウム	99人	2回	49.5人	第2位	
ポケットモンスター オーロラからのメッセージ	8,194人	179回	45.8人	第3位	前年継続

②団体投映（わくわく体験活動を除く）

番組	観覧者数				投映回数
	大人	子ども	シルバー	合計	
ドラえもん	83人	695人	人	778人	16回
名探偵コナン	109人	471人	人	580人	12回
アンパンマン	17人	117人	人	134人	4回
星空解説	28人	242人	人	270人	4回
えんとつ町のプペル	13人	76人	人	89人	3回
星空を見上げて	9人	81人	人	90人	3回
ゲゲゲの鬼太郎	4人	38人	人	42人	1回
ちょっと星空見てみりん	8人	人	27人	35人	1回
ヒーリングアース	16人	人	人	16人	1回
ふるさと納税	1人	人	人	1人	1回
ムーンベース	5人	12人	人	17人	1回
合計	293人	1,732人	27人	2,052人	47回

(5) プラネタリウム投映番組

年度	投映番組
平成元	「春のおもな星座」「昔の人が考えた宇宙」「おとめ座にまつわる神話」「夏のおもな星座」「星の姿について」「こと座にまつわる神話」「秋のおもな星座」「宇宙について」「ペルセウス座の神話」
2	「春のおもな星座」「惑星の概要」「地球とその環境」「夏のおもな星座」「ヘルクレス座の神話」「銀河について」「月を観る時代から暮らす時代まで」「秋のおもな星座」「冬のおもな星座」「星座、星団にみる星の一生」「オリオンとプレアデスの神話」「星座のでき方」「動物の星座」「ヘルクレス座の神話」
3	「春のおもな星座」「南天の星座」「さそり座のポロネシア民話」「夏のおもな星座」「夏に見える星座」「秋のおもな星座」「他の星の環境」「地球の環境問題」「冬のおもな星座」「星占い」の星座」「星占い」の起源とその占う方法」「星座のでき方」「動物の星座」「ヘルクレス座の神話」「こと座の神話」「七夕のおはなし」
4	「春のおもな星座」「銀河系外宇宙」「夏のおもな星座」「宇宙の歴史」「地球資源と人口問題」「秋のおもな星座」「アンドロメダ座、こと座の神話」「冬のおもな星座」「冬に見える星雲、星団・水星、金星の年周運動」「星座のでき方」「動物の星座」「ヘルクレス座の神話」「こと座の神話」「七夕のおはなし」「月の見え方や月の世界」「王様とランプの話」
5	「春のおもな星座」「金星についての説明」「夏のおもな星座」「流れ星の説明・さそり座の神話」「秋のおもな星座」「月の説明」「人口問題」「冬のおもな星座」「冬に見える星雲・星団」「ノアの箱船の話」「おとめ座の神話」「こと座の神話」「七夕のはなし」「月の見え方や月の世界」「王様とランプの話」「動物の星座」「ヘルクレス座の神話」「自然環境問題」
6	「ノアの箱舟」「恐竜絶滅のなぞ」「果てしなき旅へ」「冬の星座と南の星たち」「アラジンの大冒険」「お星様と一緒に」「宇宙船に乗って」「空の動物園」「マコちゃんの春」
7	「アラジンの大冒険」「恐竜惑星」「マジックオブリング」「アルゴ冒険伝」「シンドバッドの冒険」「お星さまといっしょに」「宇宙船に乗って」「空の動物園」「マコちゃんの春」
8	「シンドバッドの冒険」「ぼくらの宇宙大作戦～スペースキャット・ミヤールとの出会い」「ぼくらの宇宙大作戦～スペースキャット・ミヤールの惑星」「ぼくらの宇宙大作戦～スペースマウス・チューイとの対決」「ぼくらの宇宙大作戦～さよならミヤール」「お星さまといっしょに」「宇宙船に乗って」「空の動物園」「マコちゃんの春」
9	「ぼくらの宇宙大作戦～さよならミヤール」「アイズ・オブ・ハッブル～ハッブル宇宙望遠鏡の挑戦～」「ブラックホール～スペースキッズの大冒険～」「流星の謎」「かなちゃんの不思議探検～地球誕生～」「お星さまといっしょに」「宇宙船に乗って」「空の動物園」「マコちゃんの春」
10	「かなちゃんの不思議探検～地球誕生～」「よみがえった巨大恐竜」「木星VS土星～あなたはどっちが好きですか?～」「星のこどもたち～宇宙も生きている～」「からくりの空～宇宙はどうなっているの～」「お星さまといっしょに」「宇宙船に乗って」「空の動物園」「マコちゃんの春」
11	「からくりの空～宇宙はどうなっているの～」「共に生きる～時の流れとは何だろうか～」「星空のレストラン」「帰ってきたゴン～子供の好きな神様～」「星空のかんむり」「お星さまといっしょに」「宇宙船に乗って」「空の動物園」「マコちゃんの春」
12	「星空のかんむり」「それいけ!アンパンマン～星空をかえせ～」「ゴンの秋物語～コタンの星の巻～」「ぼん太の冬物語～吾作とタヌキの親子～」「妖怪ポストに聞いてみよう～目玉おやじのなぜなぜ子供相談室」「お星さまといっしょに」「宇宙船に乗って」「空の動物園」「マコちゃんの春」
13	「妖怪ポストに聞いてみよう～目玉おやじのなぜなぜ子供相談室」「それいけ!アンパンマン～12星座をすくいだせ～」「ぬすまれた月」「ゴンの冬物語～ごんごろ鐘の話～」「春を取りもどせ～ピッチとロンの大冒険」「お星さまといっしょに」「宇宙船に乗って」「空の動物園」「マコちゃんの春」
14	「春を取りもどせ～ピッチとロンの大冒険」「それいけ!アンパンマン～SLマンと星をうつそう～」「銀河鉄道999～消えた太陽系～」「星空パトロール隊」「ヘルメスと行く～デーメテルの物語」「お星さまといっしょに」「宇宙船に乗って」「空の動物園」「マコちゃんの春」
15	「ヘルメスと行く～デーメテルの物語」「とっとこハム太郎」「とっとこ楽しい星空カンソク」「ののちゃんと星を見よう!」「星占いの星座たち～あかねとハヤミーの不思議な冒険～」「お星さまといっしょに」「ミッフィーと星のおはなし」「マコちゃんの春」
16	「星占いの星座たち～あかねとハヤミーの不思議な冒険～」「ポケットモンスター アドバンスジェネレーション プラネタリウム 天空からの挑戦」「星の流れる森～ぼのぼのと宮沢賢治の世界～」「モンゴル・草原伝説 スーホの白い馬」「もっと不思議の国のアリス」「お星さまといっしょに」「宇宙船に乗って」「空の動物園」「マコちゃんの春」
17	「もっと不思議の国のアリス」「とっとこハム太郎 はむはむばらだいちゅ とっとこフワフワ 星空散歩」「イヌのヒロシ」「ひよんたんの宇宙 宝さがし」「星空のおんがくたい」「お星さまといっしょに」「宇宙船に乗って」「空の動物園」「マコちゃんの春」

年度	放映番組
18	「星空のおんがくたい」「ポケットモンスター アドバンスジェネレーション あつまれ！ポケモン・プラネットセンター」「ともだちは海のものに」「ゴンの冬物語～白い手袋～」「アラジンの大冒険」「お星さまといっしょに」「宇宙船に乗って」「空の動物園」「マコちゃんのお春」「春をとりもどせ ピッチとロンの大冒険」
19	「アラジンの大冒険」「ワンピース「宇宙っておもしろえ！星空島編」」「ぜんまいざむらい～こよいからくり天文館開演～」「ゴンからのたより～ごんぎつね～」「しらすぎくんの大冒険」「お星さまといっしょに」「宇宙船に乗って」「空の動物園」「マコちゃんのお春」
20	「しらすぎくんの大冒険」「忍たま乱太郎～星に誓った友情物語の段～」「きかんしゃトーマスとなかまたち～夜空には星がいっぱい～」「ぼん太の冬物語～吾作とタヌキの親子～」「ピーターパンVSフック船長～星空の対決」「春をとりもどせ！～ピッチとロンの大冒険～」「お星さまといっしょに」「宇宙船に乗って」「空の動物園」「アラジンの大冒険」
21	「ピノキオのぼうけん～星のおくりもの～」「ドラえもん宇宙ふしぎ大探検」「New Horizons「新しい地平線」」「ゴンの冬物語 雪の上の足跡」「クレヨンしんちゃん かすかべ防衛隊宇宙クイズで勝負だゾ！」「アラジンの大冒険」「お星さまといっしょに」
22	「クレヨンしんちゃん かすかべ防衛隊宇宙クイズで勝負だゾ！」「それいけ！アンパンマン星の色と空の色」「仮面ライダー 恐怖の地球温暖化計画」「スペースエイジ 宇宙を目指すものたち」「おじゃる丸 まったりプラネタリウム」「黒い太陽 皆既日食の謎を追って」「アラジンの大冒険」「お星さまといっしょに」
23	「クレヨンしんちゃん かすかべ防衛隊 宇宙クイズで勝負だぞ！」「それいけ！アンパンマン 星の色と空の色」「仮面ライダー 恐怖の地球温暖化計画」「スペースエイジ 宇宙を目指すものたち」「おじゃる丸 まったりプラネタリウム」「黒い太陽 皆既日食の謎を追って」「アラジンの大冒険」「お星さまといっしょに」
24	「仮面ライダー 恐怖の地球温暖化計画」「スペースエイジ 宇宙を目指すものたち」「おじゃる丸 まったりプラネタリウム」「黒い太陽 皆既日食の謎を追って」「秘密結社鷹の爪ブラブラ！ブラックホールの謎」「ディーブワンダー 宇宙と深海のはるかな旅」「はるかなる木星へ」「宇宙エレベーター 2061年豊橋から宇宙の旅」「ガンダム新体験-0087 グリーンダイバーズ」「宇宙の謎に挑む」「はじめての宇宙（春）」
25	「宇宙エレベーター 2061年豊橋から宇宙の旅」「ガンダム新体験-0087 グリーンダイバーズ」「宇宙の謎に挑む」「もぐらのプラトン」「名探偵コナン 星影の魔術師」「宇宙 未知への大紀行」「夜明けのほうき星」「オーロラ 夜空を彩る光のダンス」「葉っぱのリーフのものごと」
26	「葉っぱのリーフのものごとがたり宇宙」「未知への大紀行オーロラ」「夜空を彩る光のダンス」「名探偵コナン星影の魔術師」「しまじろうとたんじょうびのおほしさま」「ドラえもん「宇宙ふしぎ大探検2」太陽系のひみつ」「星の王子さま」「ムーンライトアドベンチャー」「コズミックジャーニー 遥かなる銀河への旅」「星を見に行こう はるかな星たちの森へ」「惑星ワンダーズ」「豊川からアルマ望遠鏡へ 宇宙（そら）へと続く道」他
27	「惑星ワンダーズ」「ムーンライトアドベンチャー」「星の王子さま」「しまじろうとたんじょうびのおほしさま」「ドラえもん 宇宙ふしぎ大探検2」「おじゃる丸 銀河がマロを呼んでいる」「名探偵コナン 探偵たちの星月夜」「みずものがたり」「コズミックフロントファーストスター誕生」「スターオーシャン 太陽系外惑星への航海」「星うさぎと月のふね」
28	「星うさぎと月のふね」「スターオーシャン」「おじゃる丸」「コズミックフロント」「妖怪ウォッチ」「ロケット打ち上げ」「ちびまる子ちゃん」「ノーマン・ザ・スノーマン」「宇宙へのパスポート」「宇宙エレベーター・十二星座物語」「Back To The Moon For Good」
29	「ちびまる子ちゃん」「ノーマン・ザ・スノーマン」「妖怪ウォッチ」「宇宙へのパスポート」「宇宙エレベーター」「バックトゥザムーン」「しまじろう」「ロケット打ち上げ」「忍たま乱太郎」「みずものがたり」「美しき地球」「カラフル太陽ツアー」「スペースネクスト」「プラネタリアン」「十二星座物語」「くまのがっこう」「時間空間を超える小宇宙」
30	「宇宙へのパスポート」「くまのがっこう」「忍たま乱太郎」「宇宙エレベーター」「しまじろう」「時間空間を超える小宇宙」「ポケットモンスターサン&ムーン」「ドラえもん宇宙ふしぎ大体験3」「火星～火星大接近2018/赤い惑星の謎」「HAYABUSA2」「それいけアンパンマン星の色と空の色」「地球外生命を求めて」「Feel the Earth」
令和元	「忍たま乱太郎」「宇宙エレベーター」「ポケットモンスターサン&ムーン」「ドラえもん宇宙ふしぎ大体験3」「地球外生命を求めて」「Feel the Earth」「クレヨンしんちゃん星空と学校の七不思議だゾ」「えんとつ町のプペル」「コズミックフロント時間旅行」「月、その先の宇宙へ」「星空生解説」「星の王子さま」
2	「ポケットモンスターオーロラからのメッセージ」「それいけ！アンパンマンちびおおかみと月のふしぎ」「ちびまる子ちゃんそれでも地球はまわっている」「ノーマンザスノーマン」「小惑星探査機はやぶさ2太陽系の起源を探る大いなる冒険」「プラネットツアーズ」「宇宙エレベーター」「クレヨンしんちゃん星空と学校の七不思議だゾ」「えんとつ町のプペル」「星の王子さま」「コズミックフロント時間旅行」「月、その先の宇宙へ」「よくわかる星の話」「季節の星座」

年度	投映番組
3	<p>「ポケットモンスターオーロラからのメッセージ」「ちびまる子ちゃんそれでも地球はまわっている」「小惑星探査機はやぶさ2太陽系の起源を探る大いなる冒険」「平原綾香 いのちの星の詩」「宇宙エレベーター」「うんこドリルザプラネタリウム」「プラネタリウムハクション大魔王2020宇宙旅行に出発の話」「ワンピースプラネタリウム」「10000光年双眼鏡」「眠れない夜の月」「星になるまで music by ACIDMAN」「COSMOS～君も星だよ」「ハローキティトゥインクル☆ムーンライト」「よくわかる星の話」「季節の星座」</p>
4	<p>「プラネタリウムハクション大魔王2020宇宙旅行に出発の話」「10000光年双眼鏡」「うんこドリル」「星になるまで music by ACIDMAN」「ポケットモンスターオーロラからのメッセージ」「ハローキティトゥインクル☆ムーンライト」「小惑星探査機はやぶさ2太陽系の起源を探る大いなる冒険」「ちょっと星空見てみりん」「アポロストーリー」「妖怪ウォッチ コマさんからのSOS! ブラックホールヘレッツゴーだニャン」「宇宙のオアシスを探して」「宇宙兄弟」「宇宙エレベーター」「それゆけアンパンマン～星の色と空の色～」「よくわかる星の話」「季節の星空」</p>
5	<p>「ポケットモンスターオーロラからのメッセージ」「それゆけアンパンマン～星の色と空の色～」「ハローキティトゥインクル☆ムーンライト」「宇宙兄弟」「ちょっと星空見てみりん」「宇宙のオアシスを探して」「妖怪ウォッチ コマさんからのSOS! ブラックホールヘレッツゴーだニャン」「星になるまで music by ACIDMAN」「うんこドリル」「クレヨンしんちゃん 星空と学校の七不思議だゾ」「名探偵コナン 灼熱の銀河鉄道」「えんとつ町のプペル」「時間、空間を超える小宇宙」「宇宙エレベーター」「ゲゲゲの鬼太郎河童のテラフォーミング」「コズミックフロントにゃんこ博士宇宙から来るメッセンジャーの謎」「ヒーリングアース」「夕空のたなばたプラネタリウム」</p>
6	<p>「名探偵コナン 灼熱の銀河鉄道」「えんとつ町のプペル」「時間、空間を超える小宇宙」「宇宙エレベーター」「ゲゲゲの鬼太郎河童のテラフォーミング」「コズミックフロントにゃんこ博士宇宙から来るメッセンジャーの謎」「ヒーリングアース」「ムーンベース 月面基地のミライ」「Feel the Earth～music by 葉加瀬太郎～」「ドラえもん 宇宙の模型」「それいけ! アンパンマン 星空をかえせ」「天空の果てへ 有人気球宇宙はすぐそこにある」「夕空のたなばたプラネタリウム」「ちょっと星空見てみりん」</p>

(6) 視聴覚教育センター施設利用状況

①料金設定のある部屋

月	貸出可能日数	第1研修室				第2研修室				第3研修室			
		午前		午後		午前		午後		午前		午後	
		有料	無料	有料	無料	有料	無料	有料	無料	有料	無料	有料	無料
4月	26	0	0	0	9	0	7	0	0	0	14	0	14
5月	27	0	2	0	10	0	9	0	4	0	14	0	14
6月	26	0	5	0	13	0	13	0	5	0	13	0	13
7月	26	0	5	0	10	0	13	0	2	1	17	1	16
8月	28	0	1	0	10	0	28	0	1	0	28	0	28
9月	25	1	2	0	11	0	14	0	2	1	13	1	13
10月	27	1	7	0	8	0	12	1	3	1	9	1	14
11月	26	0	3	0	11	0	13	0	7	0	11	0	11
12月	24	0	0	0	7	0	6	0	1	1	13	1	12
1月	24	0	0	0	7	0	4	0	0	0	9	0	9
2月	24	0	0	0	9	0	8	0	5	0	16	0	13
3月	26	2	0	1	8	0	8	0	0	0	17	0	14
合計	309	4	25	1	113	0	135	1	30	4	174	4	171
		29		114		135		31		178		175	
稼働率1		9.4%		36.9%		43.7%		10.0%		57.6%		56.6%	
部屋計		143				166				353			
稼働率2		23.1%				26.9%				57.1%			
全体計		662											
稼働率3		35.7%											

※利用回数は、半日を1コマとする。(1コマ=貸出の最小単位)

②料金設定のない部屋（わくわく体験活動等で使用する部屋）

月	貸出可能日数	第1実験室 無料		第2実験室 無料		第3実験室 無料		第4実験室 無料		教育工学室 無料	
		午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
4月	26	3	1	0	2	0	0	0	0	1	1
5月	27	3	2	4	3	1	0	0	0	1	1
6月	26	8	7	9	8	6	2	0	0	1	2
7月	26	11	8	7	5	3	2	0	0	1	2
8月	28	4	6	5	4	0	0	0	0	1	1
9月	25	5	1	4	2	0	0	0	0	1	2
10月	27	9	3	6	4	0	1	0	1	1	1
11月	26	4	2	3	3	23	23	23	23	1	2
12月	24	2	6	0	2	0	0	0	0	0	1
1月	24	1	3	0	1	0	0	0	0	1	2
2月	24	3	3	2	1	0	0	0	0	1	2
3月	26	3	3	0	0	0	0	0	0	0	2
合計	309	56	45	40	35	33	28	23	24	10	19
稼働率1		18.1%	14.6%	12.9%	11.3%	10.7%	9.1%	7.4%	7.8%	3.2%	6.1%
部屋計		101		75		61		47		29	
稼働率2		16.3%		12.1%		9.9%		7.6%		4.7%	
全体計		313									
稼働率3		10.1%									

7. 主要事業の実績

(1) 視聴覚教育センター

[利用状況]

区 分	令和5年度	令和6年度	比 較
開 館 日 数	309 日	309 日	0.0 %
入 館 者 数	延 89,545 人	延 105,052 人	17.3

[施設整備]

内 容	令和5年度	令和6年度
	プラネタリウム環境改善修繕（リクライニングシート3脚、お座敷シート1席設置）	駐車場外灯修繕、自動券売機紙幣ユニット取替修繕

[各種活動] 詳細は p.35

区 分	令和5年度		令和6年度	
わくわく体験活動（小学校4年生）	5月～10月	参加人員 3,374 人	5月～11月	参加人員 3,327 人
プラネタリウム投映	853回	観覧者数 28,697 人	870回	観覧者数 30,379 人
学 習 教 室	4月～3月(576回)	参加人員 12,008 人	4月～3月(724回)	参加人員 15,232 人
星 空 観 望 会	6月～3月〈10回〉	” 807 人	6月～3月〈8回〉	” 702 人
企 画 展	1月～2月	入場者数 7,519 人	8月～2月	入場者数 65,488 人
展 示 会	4月～3月(8回)	” 109,110 人	4月～3月(10回)	” 239,387 人

区 分	日にち	備 考
臨時開館	4月30日	ゴールデンウィーク
臨時開館	8月13日	お盆

※臨時開館、臨時閉館は地下資源館も同様

(2) 地下資源館

[施設整備]

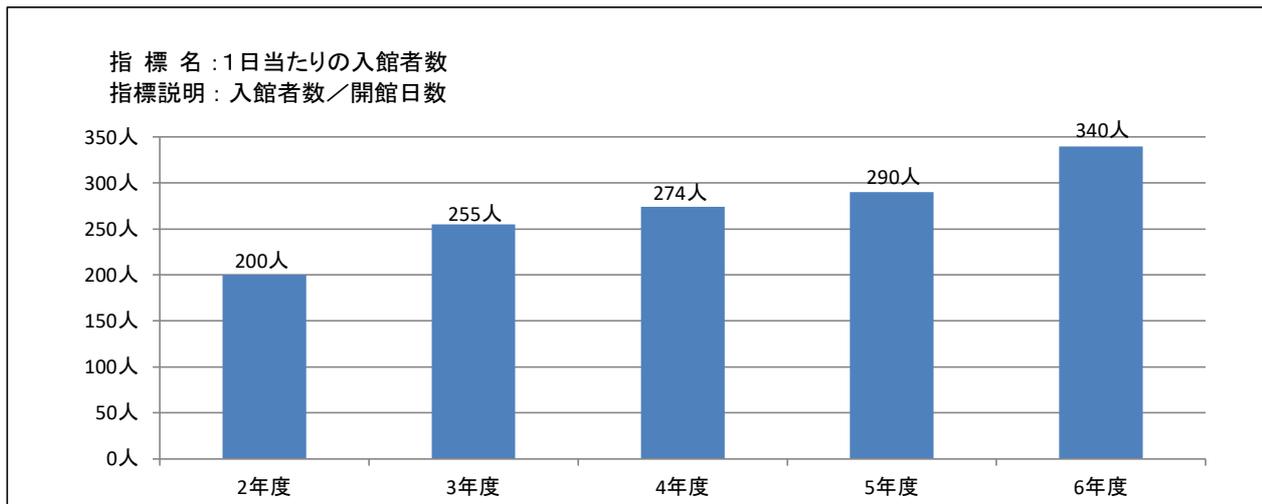
内 容	令和5年度	令和6年度
	電気自動車の購入	1階展示室空調設備設置工事、キュービクル高圧機器等取換修繕

[各種活動] 詳細は p.37

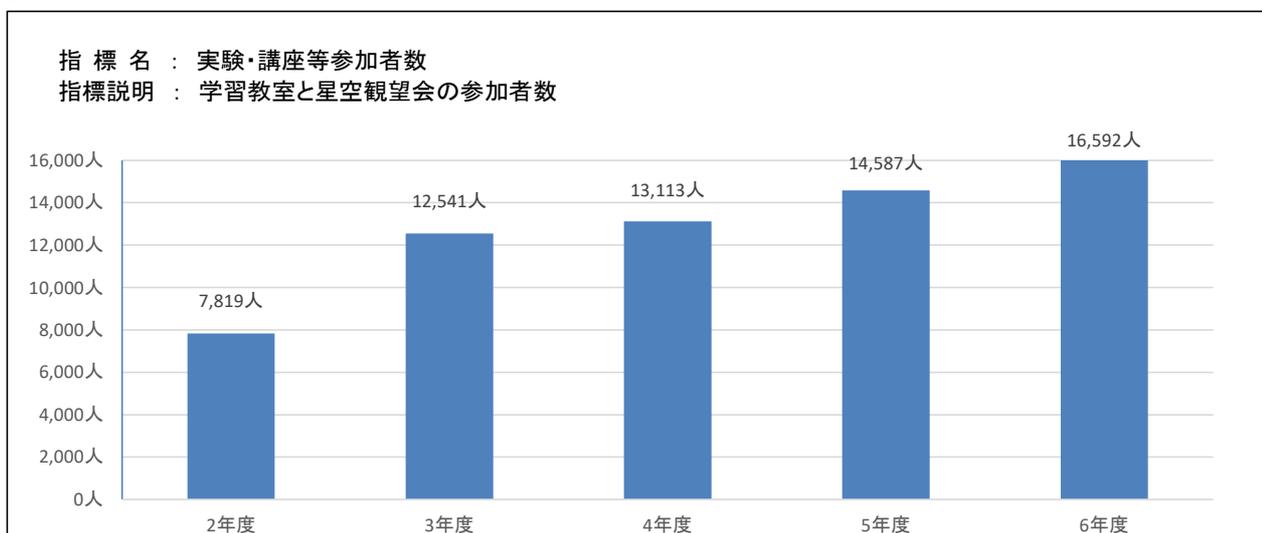
区 分	令和5年度		令和6年度	
学 習 教 室	4月～2月(63回)	参加人員 1,772 人	4月～2月(30回)	参加人員 658 人
小学生サイエンスアイデア作品展	9.30～11.30(53日間) 展示点数 372点 入場者数 18,536 人		10.1～11.28(51日間) 展示点数 384点 入場者数 22,342 人	
企 画 展	-		-	
展 示 会	11月～3月(1回)	入場者数 34,961 人	7月～3月(2回)	入場者数 93,487 人

※R5年度から学習教室のうち出張科学教室と自由研究相談以外は開催場所である視聴覚教育センターへまとめて集計

[指 標]



[指 標]



Ⅱ 事業概要

1. わくわく体験活動

(1) 概要

わくわく体験活動は、学校では実現しにくい学習環境を提供している。体験的・発見的な活動を通して理科や社会科の学習意欲を高める目的で、豊橋市内の小学4年生（52校）を対象としている。各学校の希望により、活動の場所が選択されており、当施設がその中心となっている。

視聴覚教育センターでは、微生物の顕微鏡観察、プラネタリウム学習番組の観覧、科学展示物等の学習を実施し、地下資源館では、展示物の見学を行っている。

実施期間	参加校	人数
5月～11月	50校	3,327人

(2) 学習内容

①プラネタリウム学習（60分）

	「星空を見上げて 365日の星日記」 & 星空解説
ね	1 星や太陽、月の動き方を知る。
ら	2 星の明るさや色の違いを知る。
い	3 季節の星空や観察の仕方について知る。

②実験学習（60分）

	一滴に広がる世界
ね	1 ミクロの生物を観察する楽しさを味わい、小さな生き物の生きる姿のすばらしさ
ら	やたくましさにふれさせる。
い	2 顕微鏡で観察する活動を通して、顕微鏡の扱い方に慣れさせる。
学	1 豊橋市内の田や池、川にすむ生き物の様子を見る。
習	2 「魚は何を食べているのか」を友だちといっしょに考え、池や川の中に小さな生き物がいることに気づく。
の	3 ミジンコ標本を顕微鏡で観察しながら、顕微鏡の使い方を練習する。
流	4 2種類の微生物（ボルボックスとブレファリスマ）を顕微鏡で観察する。
れ	(1) 顕微鏡で観察する。
	(2) 微生物をスケッチし、気づいたことを記録する。
	5 すべての生き物が関わり合って生きていることを知り、学習のまとめをする。
	6 あとかたづけをする。

2. 小学生サイエンスアイデア作品展（第6回）

- [趣 旨] 科学的な考え方や知識をもとにした発想力豊かな作品を製作することで、もの作りや創意工夫の楽しさを体験してもらう。さらにそれらを通じて科学や理科好きな子どもたちが活躍する場を提供する。
- [応募] 384点（市内小学校44校）
- [展示期間] 令和6年10月1日（火）～11月28日（木）
- [会場] 地下資源館1階
- [表彰式] 令和6年11月2日（土）
- [会期中入館者数] 22,342人

最優秀賞（1作品）

野依小 3年 大林美早紀
炎色反応ってなあに？

磁石の同じ極同士が反発する力（斥力）を使って、打ち上げ花火のしくみと金属による色の違いを、視覚的に分かりやすくまとめています。発想力・科学性の非常に高い作品です。



優秀賞（8作品）

芦原小 3年 加藤大晴
ごみ分別ロボット



栄小 6年 浅野貴嗣
水分子くんの大冒険
～もしも水分子がみえたなら～



下地小 5年 外間大地
すわりすぎ防止アラーム



鷹丘小 6年 市川蒼也
動く古代生物



鷹丘小 6年 沖田貢絆
地震の仕組み



玉川小 4年 鎌田結衣
ふしぎなふん水



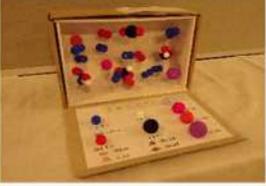
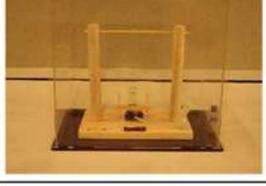
野依小 6年 大林優基
アルキメデスの鉤爪



八町小 5年 平野蒼旺
ペンデュラムウェーブ



佳作 (27作品)

<p>芦原小 1年 夏目結衣 つばさのくるま</p> 	<p>東田小 2年 永谷友士朗 しゅどうもぐらたたき</p> 	<p>岩田小 1年 三浦結菜 むしのびっくりばこ</p> 	<p>岩西小 5年 宮端志有 スコッチヨークドラゴン</p> 
<p>牛川小 2年 山本晏士 県鳥ルーレット</p> 	<p>牛川小 4年 朝倉壮一郎 砂からくりⅠ ～盆・デ・ringing～</p> 	<p>牛川小 4年 山本めぐ ふしぎなつりぼり</p> 	<p>牛川小 3年 菅沼結多 ふしぎな光のはくぶつ館</p> 
<p>大清水小 6年 吉田朱李 空気中の分子</p> 	<p>鷹丘小 3年 篠宮絵蒔 くるくる水族館</p> 	<p>高師小 6年 吉田 元 コイルモーター</p> 	<p>高根小 6年 吉田詩野 羽ばたく蝶</p> 
<p>天伯小 4年 良知愛徠 飛行機が空を飛べるのは？</p> 	<p>豊南小 2年 梅田惇源 ロケットはっしゃ</p> 	<p>中野小 4年 柴田悠都 クレーン型ゴミ分別マシン</p> 	<p>野依小 4年 榊原琴乃 ふりこのお家で 3時のティーパーティー</p> 
<p>八町小 6年 下田大地 信号機</p> 	<p>八町小 2年 下田みな実 回りあんどん</p> 	<p>八町小 5年 大西開智 鉄球コロコロ回転</p> 	<p>八町小 4年 三浦光織 アップサイクルアクセサリー</p> 
<p>羽根井小 6年 高木那由多 雨でも効きやすいブレーキ</p> 	<p>二川南小 6年 伊藤皓紀 地震を知りつくせ!! 地震と発電</p> 	<p>松葉小 6年 田邊紗由奈 キャットリニア</p> 	<p>松葉小 5年 笹川 繕 光電池ブランコ</p> 
<p>松葉小 4年 近藤愛椰 水圧で動くロボットアーム</p> 	<p>幸小 2年 清水瑛翔 ぼくの町と星空</p> 	<p>幸小 4年 品川鈴花 自動ハサミしまいき</p> 	

3. 視聴覚教育センター開館50周年記念事業

(1) 企画展「科学捜査展2」

[開催期間] 令和7年1月11日(土)～令和7年2月11日(火・祝)

[会場] 視聴覚教育センター1階

[目的]

事件や事故の捜査に対して、科学技術がどのように活用されているかを紹介し、生活を支える科学や理科に対する興味関心を高める。また、従来の科学展示とは異なる視点や分野の展示・体験により、これまでに視聴覚教育センター・地下資源館に来たことのない市民の来館を促す。

[期間中入館者数] 8,535人



開場式の様子

① 科学捜査紹介コーナー

科学捜査で用いられる鑑定方法やしぐみについて、体験装置・映像で紹介する展示



展示の様子

② 科学捜査体験コーナー

事件現場のセットの中でタブレット端末を使って証拠を集めて事件を解決に導く、ゲーム感覚で科学捜査を体験できる展示

参加者 663組(1,269人) うち犯人逮捕 502組 検挙率 75.7%

- ・誘拐事件(1/11～1/17) 参加組数 213組(389人) うち犯人逮捕 181組 検挙率 85.0%
- ・交通事故(1/18～1/24) 参加組数 105組(209人) うち犯人逮捕 56組 検挙率 53.3%
- ・火災事件(1/25～1/31) 参加組数 98組(191人) うち犯人逮捕 69組 検挙率 70.4%
- ・盗難事件(2/1～2/11) 参加組数 247組(480人) うち犯人逮捕 196組 検挙率 79.4%

③ 企画展関連イベント実績

イベント名	開催日	回数	参加者	備考
豊橋技術科学大学出前授業 「火災鑑定とは？」	1/26(日)	1回	35人	
鑑識の仕事って？	2/1(土)	2回	60人	協力：豊橋警察署



左:「火災鑑定とは？」 右:「鑑識の仕事って？」

(2) 大人のためのナイトプラネタリウム～50周年スペシャル～

[開催日] 令和6年10月9日(水)

[概要]

50年前の開館日である1974年10月9日当日の星空をプラネタリウムで再現し、当時の星空について天文学担当学芸員によるライブ解説を行った。科学技術の発達とともに進化してきた視聴覚教育センターのプラネタリウム投映機の移り変わりや機能の変化などの歴史などについても紹介した。

[参加者数] 48人(対象高校生以上、定員50人)



左:プラネタリウムで再現した50年前の星空 右:開館当初に稼働していた初代投映機

(3) アーカイブ写真展

[開催期間] 令和6年7月6日(土)～令和7年1月5日(日)

[概要]

視聴覚教育センター開館から現在まで50年のあゆみを「建物・設備」「イベント・展示」「校外学習」「プラネタリウム・映像上映」に焦点をあて、年表形式で並べた写真や映像資料などの展示を行った。

[期間中入館者数] 65,488人



(4) 「とよはしプラネタリウム50周年×プラネタリウム100周年」

[概要]

近代的なプラネタリウム投映機がドイツで開発された1923年、それが一般公開された1925年からそれぞれ100年となる2023年から2025年までの3年間を「プラネタリウム100周年」と位置づけ、国内外のプラネタリウム関連施設において様々な記念事業が行われた。その間に開館50周年を迎えた当館においても、プラネタリウム100周年事業と連携した展示やイベントを開催した。

①JAXA特別講演会および巡回展の開催

プラネタリウム100周年事業を主導する日本プラネタリウム協議会の協力により、豊橋出身のはやぶさ2プロジェクトメンバーによるJAXA特別講演会を開催した。合わせて、全国科学館連携協議会協力による巡回展「はやぶさ2のミッションにチャレンジ!」を開催し、宇宙探査の方法や成果などを体験型展示により紹介した。



左下:JAXAはやぶさ2特別講演会 左上、右:巡回展「はやぶさ2のミッションにチャレンジ!」

②パネル展の開催

プラネタリウム投映機の開発から現在までの歴史を振り返る解説パネルの展示「とよはしプラネタリウム50周年×プラネタリウム100周年」および、投映機のしくみや操作に関する裏話を紹介するパネル展「プラネタリウムのウラガワ」を開催した。

4. とよはし科学月間

[期間] 令和6年11月1日（金）～11月30日（土）

豊橋市では科学教育について一般の方々に広く親んでもらうため、令和2年より11月を「とよはし科学月間」としてさまざまな催しを開催。これまで市内各所で開催していた科学イベントを包括的に集約することで、広報効果を高め、科学教育の振興を図る。

【視聴覚教育センター・地下資源館の主催及び開催イベント】

- (1) 小柴昌俊先生メッセージ入りプラネタリウム番組「宇宙エレベーター」無料投映
11月12日（火）～11月15日（金） 12：00～（約30分）
- (2) 小柴記念賞・小学生サイエンスアイデア作品展合同表彰式
日時 11月2日（土）9：30～
場所 視聴覚教育センター 講堂
 - ・小柴記念賞表彰者
 - 小学校の部
小柴賞1人、優秀賞2人、優良賞2人、努力賞1人、審査員特別賞1人
 - 中学校の部
小柴賞1人、優秀賞1人、優良賞1人、努力賞1人、審査員特別賞1人
 - ・小学生サイエンスアイデア作品展表彰者
最優秀賞1人、優秀賞8人、佳作27人
- (3) 子どものための科学展
企業や大学・高校による科学体験・工作、小中学生による科学作品展など展示。
 - ・小柴記念賞（東三河小中学校、物理化学分野自由研究）
 - ・理科スケッチ展（市内小中学校）
 - ・小学生サイエンスアイデア作品展
 - ・企業・大学・高校の科学作品展示

5. 移動式プラネタリウム

(1) 事業概要

移動式プラネタリウムとは、小型のプラネタリウム投映機と投映用ドームスクリーンを用いた、持ち運び可能なプラネタリウムシステムである。令和2年度に導入し、高校の文化祭への出張投映や、小中学校の授業やクラブ活動などにおける学芸員による出張科学教室で活用している。

(2) 実績

日	時	場 所	参加人数	備 考
6月27日	9:40	津田小学校	30人	授業
7月4日	17:00	まちなか図書館	94人	出張プラネタリウム（7回）
9月13日	9:00	時習館高校	100人	部活（地学部）文化祭1日目（10回）
9月14日	9:00	時習館高校	702人	部活（地学部）文化祭2日目（70回）
10月3日	11:10	本庁市民ギャラリー	40人	出張プラネタリウム（6回）
11月20日	9:45	豊城中学校	120人	授業
11月27日	9:40	豊岡中学校	180人	授業
12月12日	14:55	下地小学校	21人	授業
1月30日	14:55	松山小学校	56人	授業



高校の文化祭（左）やまちなか図書館（右）における実施の様子

参考：機材の主要諸元

プラネタリウム	[モデル名] MEGASTAR CLASS [恒星数] 約100万個以上 [最大投影距離] 本体から半径約3.5m [その他] 北緯35度固定による日周運動 RGBフルカラー調光照明により薄暮、青空などを再現
ドームスクリーン	[タイプ] エアドーム (送風機により膨らませるドームスクリーン) [サイズ] 直径約5m [収容人数] 20～30人程度

6. 大人の科学講座

(1) 事業概要

視聴覚教育センター・地下資源館では令和4年度より大人（高校生以上）向けに特化した科学講座を開催している。

令和5年度に初開催した大人だけの夜間投映「大人のためのナイトプラネタリウム」を継続開催したほか、星や宇宙をテーマにした楽曲を手掛けるアーティストや楽器奏者を招いたプラネタリウムコンサートを開催した。また、豊橋技術科学大学の総合文化部協力により、紅茶を淹れる時に起こる現象を科学的な視点で解説する講座「紅茶の科学」を初開催した。

(2) 事業実績

タイトル	大人のための ナイトプラネタリウム	MILLEA星空ライブ in とよはしプラネタリウム	大人のための 天体望遠鏡	二胡星空コンサート	大人の科学講座 「紅茶の科学」
日時	①6月26日(水)午後7時 ②10月9日(水)午後7時 ③2月14日(金)午後7時	11月16日(土) ①昼の部(午後3時) ②夜の部(午後7時)	12月8日(日) 午後5時	1月18日(土) 午後2時	3月22日(土) 午前10時
内容	普段は入れない夜のプラネタリウムでの、学芸員による星空生解説	星や宇宙にまつわる楽曲の生歌を聴きながら秋の夜空を堪能	国立天文台監修のキットを使って天体望遠鏡を製作し、観測を実施	星や宇宙にまつわる楽曲の生演奏を聴きながら、満天の星空を堪能	喫茶にまつわる化学現象を、実験・観察を交えながら解説
会場	視聴覚教育センター	視聴覚教育センター	視聴覚教育センター	視聴覚教育センター	視聴覚教育センター
対象	高校生以上				
参加費	プラネタリウム観覧料	1,000円(各回)	12,000円 (天体望遠鏡:Vixen PS-150三脚セット付)	1,000円	500円
定員	各日50人	各回80名	10人	80人	10人
参加者数	①51人 ②48人 ③31人	①67人、②58人	2人	70人	10人



上：二胡星空コンサート
下：紅茶の科学

7. 学生との連携事業

(1) 事業概要

視聴覚教育センター・地下資源館では、令和2年度より学生と連携して行う科学講座「コラボしてラボしよう！」（豊橋わかば議会提案事業）を開催している。

令和6年度は「コラボしてラボしよう！」に加えて、県内のSSH（スーパーサイエンスハイスクール）指定校の生徒と連携した講座を開催したほか、豊橋工科高校の生徒が作った自動演奏楽器の展示と実演を行った。旭丘高校天文部と連携した展示では、生徒が取り組んだ「スペースバルーンプロジェクト」で成層圏から撮影に成功した地球の写真と、実際に打ち上げた機体を公開した。また、高校生ならではの視点で星や宇宙について話す「高校生プラネタリウム」を初開催した。

(2) 事業実績

年度	学校・団体名	形式	講座名	開催日	受講者
R6	名城大学附属高校	講座	こんな飼育じゃだめだメダ??正しい飼育でメダ改革!!	8月14日	22人
		プラネタリウム	高校生プラネタリウム「星の音を聴こう」	①11月24日 ②12月1日 ③12月8日	①46人 ②42人 ③51人
		講座	メダカで学ぼう!いろいろな遺伝	11月30日	12人
		講座	「銀鏡反応」を使って鏡を作ろう!	12月1日	3人
		講座	重いものほど早く落ちるって本当?	12月1日	12人
		講座	ウミウシを観察しよう!	12月7日	26人
	時習館高校	講座	溶岩ランプの仕組みを探ろう	12月8日	12人
		プラネタリウム	高校生プラネタリウム「地学部ラジオ 星空の不思議」	12月21日	30人
		プラネタリウム	高校生プラネタリウム「地学部ラジオ 宇宙の不思議」	12月22日	27人
	学生団体 判別式:D	講座	コラボしてラボしよう! 「電磁波のみみつ」	① 8月 4日 ② 8月11日 ③ 8月12日	①14人 ②15人 ③15人
		講座	コラボしてラボしよう! 「アジサイはどうして色がちがうの?」	①12月21日 ②12月22日	①10人 ② 3人
		講座	コラボしてラボしよう!「妖怪セふしぎ大調査」	3月20日	21人
		講座	コラボしてラボしよう!「デジタル・アナログってなに?」	3月20日	19人
	豊橋工科高校	展示	自動演奏楽器のしくみ(展示)	10月20日 ~11月3日	-
		実演	自動演奏楽器実演	10月20日	70人
		実演	自動演奏楽器実演	10月26日	60人
		実演	自動演奏楽器実演	10月27日	80人
		実演	自動演奏楽器実演	11月3日	150人
	旭丘高校	展示	スペースバルーンプロジェクト(展示)	12月8日 ~12月28日	-
	豊橋技術科学大学	講座	大人の科学講座「紅茶の科学」	3月22日	10人



「スペースバルーン」展示(旭丘高校)



「自動演奏楽器」展示(豊橋工科高校)



高校生プラネタリウム(名城大付属高校)



「溶岩ランプの仕組みを探ろう」(時習館高校)

8. その他連携事業

(1) 大学連携事業

名古屋大学や豊橋技術科学大学等と連携して講師を招き、理工系の最先端科学技術を紹介するサイエンス講座を開催した。

年度	大学	講座名	開催日	受講者
R6	豊橋技術科学大学	火災鑑定とは？ 機械工学系 中村祐二教授	1月26日	35人
		わたしたちの身近な電池と未来の電池 電気・電子情報工学系 松田厚範教授	2月2日	25人
	名古屋大学	目には見えない宇宙のひみつ～宇宙の暗黒成分～ 素粒子宇宙起源研究所 嵯峨承平特任助教	3月23日	35人

これまでの実績

年度	大学	講座名	開催日	受講者
H30	豊橋技術科学大学	ARのふしぎ 情報・知能工学系 菅谷保之准教授	9月9日	32人
		脳波と視線で遊ぼう 情報・知能工学系 南哲人准教授	3月10日	40人
		電気のふしぎ べんりどふべん 電気・電子情報工学系 滝川浩史教授	3月24日	40人
	名古屋大学	瞬くオーロラと宇宙のさえずり 宇宙地球環境研究所 三好由純教授	11月11日	30人
		過冷却液体の不思議 理学研究科 川崎猛史助教	11月23日	50人
		航空機を用いた台風の観測 宇宙地球環境研究所 坪木和久教授	12月2日	40人
R元	豊橋技術科学大学	遊んで学べる無線通信 電気・電子情報工学系 上原秀幸教授	8月25日	32人
		ロボコンのロボットができてあがるまで 機械工学系 佐野滋則准教授	3月15日	コロナにより中止
	名古屋大学	真夏の南極ってどんなところ？ 宇宙地球環境研究所 栗田直幸准教授	11月3日	30人
		電気はクルマに、船に、飛行機に！ 工学研究科 今岡淳助教（山本真義教授代理）	12月1日	35人
		人と協働するロボット 工学研究科 舟洞佑記助教	12月22日	20人
R2	豊橋技術科学大学	ロボコンのロボットができてあがるまで 機械工学系 佐野滋則准教授	7月19日	15人
	名古屋大学	電気と磁石のふしぎ 理学研究科 出口和彦講師	11月29日	35人
		ミクロな世界が未来を変える 未来材料・システム研究所 桑原真人准教授	12月6日	25人
		低温の世界と超電導 工学研究科 飯田和昌准教授	12月13日	21人
R3	豊橋技術科学大学	バーチャルリアリティはもう一つの世界？ 情報・知能工学系 北崎充晃教授	11月21日	20人
	名古屋大学	繊維で空を飛び、道路を走る 工学研究科 入澤寿平助教	12月5日	8人
		量子ワンダーランドへようこそ 理学研究科 清水康弘講師	12月12日	37人
R4	豊橋技術科学大学	『私の見ている赤』と『あなたが見ている赤』は同じ？ 情報・知能工学系 中内茂樹教授	8月21日	40人
		宇宙に飛び出せ！：ロケットの仕組み 機械工学系 中村祐二教授	11月27日	36人
	名古屋大学	惑星系がどのようにしてできたのか？ 理学研究科 小林浩准教授	11月3日	36人
		自然に見られる飛行のすごさ 工学研究科 砂田茂教授	11月19日	25人
		スポーツの動きに隠れた法則 総合保健体育センター 横山慶子准教授	11月26日	13人
		光合成を目で見る！ 機械工学系 高山弘太郎教授	3月10日	25人
R5	名古屋大学	小さな植物が地球温暖化を防ぐ 大学院工学研究科 神田英輝助教	11月25日	36人
	オーロラの科学 宇宙地球環境研究所 塩川和夫教授	1月7日	13人	

(2) 庁内連携事業

事業名	連携先
展示会「菌類・微生物」	こども未来館
東山バスやまびこ号イベントツアー	都市交通課
七夕の日特別イベント「まちなかプラネタリウム」(まちなか図書館)	図書館
プラネタリウム新番組紹介(中央図書館)	図書館
星を見る会 お月見スペシャル(まちなか図書館)	図書館
視聴覚教育センター50周年記念「まちなかプラネタリウム」(まちなか図書館)	図書館
企画展「宇宙をさわる」紹介(中央図書館)	図書館
ナイトZOO 星を見る会(のんほいパーク)	動植物園
市内小中学校理科研究部研究大会プラネタリウム投映(視聴覚教育センター)	学校教育課
干支展「竜」りゅう座の解説パネル展示提供(自然史博物館)	自然史博物館
お雛様展示(視聴覚教育センター)	美術博物館
JR東海×負けヒロインが多すぎる!(地下資源館)	観光プロモーション課

9. プラネタリウム特別席

(1) 事業概要

ゆったりとプラネタリウムを観覧する環境を整備し、大人を含むより多くの方に科学を身近に体験していただけるよう、プラネタリウムの特別席を新設し、令和5年11月1日より運用を開始した。

(2) 特別席の主な特徴

<p>プレミアムシート (3席)</p>	 <p>総本革のリクライニングチェア。1席ずつ独立しており、ゆったりとくつろぎながら見ることができる。</p>
<p>お座敷シート (4畳、1区画)</p>	 <p>親子4人程度で畳に寝転がって見ることができるスペース。視界を遮るものがなく、頭上いっぱい広がる星空や映像を楽しめる。</p>

(3) 利用実績 月別の利用状況は p.12 に掲載

区分	最大想定使用席数*1	使用席数	使用割合	座席使用率*2	使用人数
プレミアムシート	2310席	202席	36.9%	8.7%	202人
お座敷シート	770席	345席	63.1%	44.8%	1176人
計	3080席	547席	100.0%	—	1378人

*1 最大想定使用席数：お座敷シートは投映回数。プレミアムシートは投映回数に3を乗じた値。
(使用想定のない投映回数は除く)

*2 座席使用率：席数/最大想定席数

10. 視聴覚教育センター事業一覧

企画展等	参加人数等	期 間
【わくわく体験活動】		
市内小学4年生に実験学習とプラネタリウム学習	50校 3,327人	5月～10月
【プラネタリウム】		
プラネタリウム投映（定員制限なし）	870回 30,379人	通年
【学習教室】		
WS：つくってあそぼう工作の日（企画展関連イベントを含む）	43回 464人	4/1～3/30
WS：大人のバルーンアート	8回 13人	4/13～1/11
WS：われないシャボン玉	17回 185人	4/6～4/29 3/1～3/30
WS：ボラさんと楽しい科学体験	42回 1,360人	4/28～3/23
WS：算数講座 ぶどうに数字を書こう	5回 52人	8/6
WS：トコ積木でビー玉仕掛け装置	2回 40人	4/29・11/4
WS：科学とアートの積み木遊び	2回 145人	4/29・11/4
WS：サイエンスアクアリウム	19回 192人	5/3～6/30
WS：パワーストーンハンティング	65回 1,097人	7/6～8/31
WS：おやこ顕微鏡実験	5回 51人	7/21～8/25
WS：算数講座 折って切って開いて貼って！	5回 44人	3/30
WS：ソーラー工作	1回 20人	8/18
WS：ゴムの力で飛ぶ飛行機	14回 99人	11/9～12/22
WS：こんな飼育じゃだめだメダ！？正しい飼育でメダ改革！！	1回 22人	8/14
WS：高校生科学講座 メダカで学ぼう！いろいろな遺伝	1回 12人	11/30
WS：高校生科学講座 「銀鏡反応」を使って鏡を作ろう！	1回 3人	12/1
WS：高校生科学講座 重いものほど早く落ちるってほんと？	1回 12人	12/1
WS：高校生科学講座 ウミウシを観察しよう！	1回 26人	12/7
WS：高校生科学講座 溶岩ランプ	1回 12人	12/8
WS：透明骨格標本を観察してみよう	1回 25人	2/1
WS：スーパーボールロケット	19回 195人	9/1～10/27
WS：オリジナル星座傘	7回 41人	1/4～2/24
WS：鑑識の仕事って？（企画展「科学捜査展2」関連イベント）	2回 60人	2/1
WS：ウインドカー組立・改良	2回 45人	2/16
WS：小型エンジン分解組立	2回 30人	2/16
WS：学生フォーミュラカー展示	1回 90人	2/16
WS：声を変える魔法を体験！	8回 94人	2/8・2/16
WS：大人の科学講座「紅茶の科学」	1回 10人	3/22
WS：プラネタリウムで星を撮ろう	1回 5人	3/9
WS：科学捜査体験（企画展「科学捜査展2」関連イベント）	121回 1,207人	
WS：高校生によるプラネタリウム生解説	5回 196人	11/24～12/22

実験：2足ロボットはどうしてスタイルがよくなった？	17回	437人	4/6~5/25
実験：空気法で遊ぼう	19回	1,180人	2/1~3/30
実験：大実験ショー（音のふしぎを科学しよう）	6回	470人	7/21~8/4
実験：マイナス196℃の世界	17回	856人	10/5~12/1
実験：みかんネットはどうして赤い？	13回	399人	12/7~1/25
実験：夕日はどうして赤いの？	16回	773人	6/1~7/27
実験：葉っぱはどうして緑色？	18回	958人	8/3~9/29
科学講座：アストロサイエンスクラブ 天体望遠鏡を作ろう	1回	12人	7/13
科学講座：アストロサイエンスクラブ 星座のなりたち	1回	15人	7/27
科学講座：アストロサイエンスクラブ 月の変化を見てみよう	2回	18人	8/8・8/10
科学講座：アストロサイエンスクラブ プラネタリウムのしくみ	1回	8人	10/26
科学講座（大人向け）：MILLEA星空ライブinとよはしプラネタリウム	2回	125人	11/16
科学講座（大人向け）：大人のための天体望遠鏡	1回	2人	12/8
科学講座（大人向け）：二胡星空コンサート	1回	70人	1/18
科学講座：科学実験教室	8回	100人	7/24~8/21
科学講座：くだもの電池実験	2回	50人	7/14
科学講座：ゼロから始めるサイエンスコミュニケーション講座（台風により1回中止）	4回	13人	9/1~11/24
科学講座：だれかに教えたい宇宙のはなし	11回	69人	4/28~3/23
科学講座：初めてのロボプログラミング（説明会含む）	11回	356人	5/11~2/22
科学講座：はやぶさ2特別講演会 「惑星探査データを人類の資産に~観測から一般公開までの道のり~」	1回	47人	10/12
科学講座：プラネタリウムバックヤードツアー	24回	250人	4/13~3/22
科学講座：古川宇宙飛行士パブリックビューイング	1回	50人	6/23
科学講座：私だけの星空スマホリウム	1回	3人	3/16
出張科学授業：小中学校等出前授業（移動式プラネタリウム） （時習館高校文化祭、市役所市民ギャラリー、まちなか図書館含む）	110回	1,343人	6/27~1/30
出張科学授業：天文教室	2回	61人	9/11~10/13
大学連携事業：名古屋大学出前授業 「目には見えない宇宙のひみつ~宇宙の暗黒成分~」	1回	35人	3/23
大学連携事業：技科大出前授業 「火災鑑定とは？」「わたしたちの身近な電池と未来の電池」	2回	60人	1/26・2/2
その他：オンライン授業「小学生サイエンスアイデア作品展 作品紹介」	1回	1,373人	11/7
その他：豊橋工科高校 自動演奏楽器の実演	28回	360人	10/20~11/3
その他：コラボしてラボしよう！	7回	97人	8/4~3/20

【星空観望会】		
星を見る会	8回 702人	6/15～3/8
【企画展】 人数は開催中の入館者		
科学捜査展 2	8,535人	1/11～2/11
【展示会】 人数は開催中の入館者 287,799人		
太陽の通り道	3,496人	4/2～4/21 (給まりは3/2)
プラネタリアム番組『にゃんこ博士』解説	6,960人	4/27～6/2
たなばたってなに？	21,841人	6/8～8/12
視聴覚教育センター50周年 アーカイブ写真展 (50周年関連企画)	65,488人	7/6～1/5
お月見ってなに？	20,784人	8/13～9/29
はやぶさ2のミッションにチャレンジ！	24,434人	9/14～11/10
プラネタリアムのウラガワ	22,456人	10/5～12/1
流れ星のふしぎ	4,997人	12/7～1/5
とよはしプラネタリアム50周年×プラネタリアム100周年	105,052人	4/2～3/31 (前年度より継続、翌年度6/1まで)
太陽の通り道	12,291人	2/15～3/30

11. 地下資源館事業一覧

企画展等	参加人数等	期 間
【学習教室】		
出張科学授業：小中学校等出前授業（移動式プラネタリアム除く）	18回 843人	4/17～3/5
その他：自由研究相談（学習相談2回含む）	14回 30人	6/29～3/1
【小学生サイエンスアイデア作品展】 人数は開催中の入館者		
小学生サイエンスアイデア作品展 応募点数384点	22,342人	10/1～11/28
【展示会】 人数は開催中の入館者		
高師小僧 特別展示	34,961人	7/13～3/30 (翌年度9月まで継続)
恐竜探索AR（株式会社TAGRE実証実験）	7,884人	3/1～3/30
【実験機器貸出】		
市内小中学校など	3回	5/19～1/15

豊橋市視聴覚教育センター条例

(趣旨)

第1条 この条例は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律(昭和31年法律第162号)第30条の規定に基づき、豊橋市視聴覚教育センター(以下「センター」という。)の設置等に関し、必要な事項を定めるものとする。

(設置)

第2条 本市における教育の充実、振興を図るため、センターを次の場所に置く。
豊橋市大岩町字火打坂19番地の16

(事業)

第3条 センターは、その目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 視聴覚教育に関する資料の収集、作成及び配布に関すること。
- (2) 学校、社会教育団体等に対する視聴覚機材及び教材の供給に関すること。
- (3) 視聴覚機材及び教材の利用に関する指導及び研修に関すること。
- (4) 児童及び生徒の学習のためセンターの施設を使用させること。
- (5) 教職員の研究及び研修のためセンターの施設を使用させること。
- (6) 前3号の事業に支障を及ぼさない範囲内においてセンターの施設を一般の利用に供すること。
- (7) その他教育委員会が必要と認める事業

(一部改正〔平成31年条例14号〕)

(職員)

第4条 センターに、所長その他必要な職員を置く。

(使用の承認)

第5条 センターを使用しようとする者は、教育委員会の承認を受けなければならない。

(使用料の納付)

第6条 前条の規定によって使用の承認を受けた者(以下「使用者」という。)が第3条第6号の規定により、センターの施設を使用しようとするときは、その際別表第1及び別表第2に定める使用料を納付しなければならない。ただし、市長が特別の事由があると認めるときは、これを減免すること(一部改正〔平成31年条例14号〕)

(使用の制限)

第7条 教育委員会は、次の各号の一に該当する場合には、センターの使用を承認しない。

- (1) 公の秩序又は善良な風俗を乱すおそれがあると認めるとき。
- (2) 営利又は商業宣伝を目的とした使用であると認めるとき。
- (3) 管理上支障があると認めるとき。
- (4) その他教育委員会が必要と認めるとき。

(権利譲渡等の禁止)

第8条 使用者は、使用の権利を譲渡し、又は転貸してはならない。ただし、個人でプラネタリウムを観覧しようとする場合は、この限りでない。

(使用承認の取消し等)

第9条 教育委員会は、次の各号の一に該当すると認められた場合には、センターの使用の承認を取り消し、又は使用の停止を命ずることができる。

- (1) 使用者が、この条例又はこの条例に基づく規則に違反したとき。
- (2) 公益上又は管理上特に必要があると認めるとき。

(使用料の還付)

第10条 既に納入した使用料は、還付しない。ただし、次の各号の一に該当する場合には、その全部又は一部を還付することができる。

- (1) 教育委員会が管理上の都合によって使用の停止を命じたとき。
- (2) 使用者の責に帰することができない事由により使用できなくなったとき。
- (3) 使用者が使用前において使用の取消しを申し出て、教育委員会がこれを認めるとき。

(特別の設備)

第11条 使用者は、センターに特別の設備をし、又は変更を加えてはならない。ただし、あらかじめ教育委員会の許可を受けたときは、この限りでない。

(原状回復)

第12条 使用者は、センターの使用を終わったとき又は第9条の規定により使用の承認を取り消され、若しくは使用を停止されたときは、直ちに原状に回復しなければならない。

(損害賠償)

第13条 使用者は、センターの施設、設備を損傷し、又は滅失したときは、市長の定める額を賠償しなければならない。ただし、市長が特別の事由があると認めるときは、その全部又は一部を免除することができる。

(委任)

第14条 この条例の施行に関し必要な事項は、教育委員会が定める。

附 則

この条例の施行期日は、教育委員会規則で定める。

附 則(昭和57年3月31日条例第13号)

この条例は、昭和57年4月1日から施行する。

附 則(平成2年3月31日条例第6号)

この条例は、平成2年4月1日から施行する。

附 則(平成4年3月31日条例第13号)

1 この条例は、平成4年4月1日(以下「施行日」という。)から施行する。

2 施行日前にこの条例による改正前の豊橋市視聴覚教育センター条例の規定により施行日以後の使用について許可を受け、又は申請をした者の当該使用に係る使用料の額については、この条例による改正後の豊橋市視聴覚教育センター条例の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則(平成9年3月31日条例第2号)抄

(施行期日)

第1条 この条例は、平成9年4月1日から施行する。(後略)

(公の施設の使用等に係る経過措置)

第2条 平成9年4月1日(以下「施行日」という。)前にこの条例(中略)による改正前の各条例の規定により施行日以後の使用等について許可を受け、又は申請をした者の当該使用等に係る使用料の額については、この条例による改正後の各条例の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則(平成23年3月31日条例第12号)

この条例は、教育委員会規則で定める日から施行する。

附 則(平成25年12月12日条例第34号)抄

(施行期日)

第1条 この条例は、平成26年4月1日から施行する。(後略)

(公の施設の使用等に係る経過措置)

第2条 平成26年4月1日(以下「施行日」という。)前にこの条例(第1条、第2条(別表第3(4)有料公園施設を利用する場合駐車場の部の改正を除く。)、第6条から第8条まで、第10条、第14条から第25条まで、第27条(別表第1の改正を除く。)、第29条、第30条、第32条から第40条まで、第42条から第45条まで及び第50条から第56条までの規定に限る。以下同じ。)による改正前の各条例の規定により施行日以後の使用等について使用料等を領収した場合における当該使用料等の額については、この条例による改正後の各条例の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則(平成30年3月28日条例第8号)抄

(施行期日)

第1条 この条例は、平成30年6月1日から施行する。(後略)

(公の施設の使用等に係る経過措置)

第2条 この条例の公布の日(以下「公布日」という。)以前にこの条例(第4条、第5条、第7条、第8条、第10条から第12条まで、第14条、第15条、第18条、第20条、第21条、第23条及び第27条から第29条までの規定に限る。以下この項において同じ。)による改正前の各条例の規定により平成30年6月1日以後の使用等について許可等を受け、又は申請をした者の当該使用等に係る使用料等の額については、この条例による改正後の各条例の規定にかかわらず、なお従前の例による。

2 (略)

附 則(平成31年3月27日条例第14号)抄

(施行期日)

第1条 この条例は、平成31年10月1日から施行する。ただし、第15条中豊橋市視聴覚教育センター条例第3条及び第6条の改正並びに別表第3を削る改正、第29条、第46条、第49条並びに第55条の規定は平成31年4月1日から、第16条の規定は同年4月7日から、第53条中豊橋市自転車等駐車施設条例別表第3(3)二川駅南口自転車等駐車場(西エリア(自動車))の改正は同年6月1日から、第48条の規定は平成32年4月1日から施行する。

(公の施設の使用等に係る経過措置)

第2条 平成31年10月1日(以下「施行日」という。)前にこの条例(第1条、第2条、第4条から第7条まで、第9条から第14条まで、第15条(第3条及び第6条の改正並びに別表第3を削る改正を除く。)、第17条から第28条まで、第31条から第39条まで、第41条から第45条まで、第47条、第51条、第52条、第54条及び第57条の規定に限る。以下同じ。)による改正前の各条例の規定により施行日以後の使用等について使用料等を領収等した場合における当該使用料等の額については、この条例による改正後の各条例の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則(令和5年9月29日条例第27号)

この条例は、令和5年11月1日から施行する。

別表第1(第6条関係)

(一部改正〔平成25年条例34号・30年8号・31年14号〕)

区分	時間	午前	午後	全日
		午前9時から 正午まで	午後1時から 午後4時まで	午前9時から 午後4時まで
第一研修室		5,900円	5,900円	11,800円
第二研修室		2,940円	2,940円	5,880円
第三研修室		1,980円	1,980円	3,960円

別表第2(第6条関係)

(一部改正〔平成23年条例12号・令和5年27号〕)

区分	プラネタリウム観覧料 (1人1回)	
	個人利用	団体利用 (30人以上)
大人	300円	240円
小人 (中学生以下)	100円	80円

備考

- 1 個人利用における学齢に達しない者に係るプラネタリウム観覧料については、保護者1人につき1人に限り無料とする。
- 2 プラネタリウムに設置された特別席を使用しようとする者は、プラネタリウム観覧料とは別に1席につき1回700円を納付しなければならない。

豊橋市視聴覚教育センター条例施行規則

(趣旨)

第1条 この規則は、豊橋市視聴覚教育センター条例(昭和49年豊橋市条例第16号。以下「条例」という。)第14条の規定に基づき、条例の施行に関し必要な事項を定めるものとする。

(開館時間)

第2条 豊橋市視聴覚教育センター(以下「センター」という。)の開館時間は、午前9時から午後4時30分までとする。ただし、教育委員会が必要があると認めるときは、開館時間を変更することが(一部改正〔平成2年教委規則5号〕)

(休館日)

第3条 センターの休館日は、次のとおりとする。ただし、教育委員会が必要があると認めるときは、これを変更し、又は臨時に休館することができる。

(1) 月曜日。ただし、その日が国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日(以下「休日」という。)に当たるときは、その日後においてその日に最も近い休日でない日

(2) 1月1日から同月3日まで及び12月29日から同月31日まで

(一部改正〔平成2年教委規則5号・10年1号・19年3号〕)

(使用承認申請手続き)

第4条 条例第5条の規定により、センターの使用承認を受けようとする者は、使用承認申請書(様式第1号)を教育委員会に提出しなければならない。ただし、個人でプラネタリウムを観覧しようとするときは、この限りでない。

2 前項の使用承認申請書は、使用期日30日以前のもの又は使用が引続き7日を超えるときは、これを受理しない。ただし、教育委員会が特別の事由があると認めるときは、この限りでない。

(使用承認書の交付等)

第5条 教育委員会は、前条第1項本文の規定による申請を承認したときは、使用承認書(様式第2号)を申請者に交付する。

2 使用の承認を受けた者(以下「使用者」という。)がセンターを使用しようとするときは、第7条の規定による場合を除き使用承認書を市係員に提示してその指示を受けなければならない。

(プラネタリウムの観覧券の交付)

第6条 条例第3条第6号の規定により、プラネタリウムを観覧しようとする者は、使用料を納付して、観覧券(様式第3号)の交付を受けなければならない。

(プラネタリウムの観覧)

第7条 前条の規定により、観覧券の交付を受けた使用者が、プラネタリウムを観覧しようとするときは、観覧券を市係員に提出し、その指示を受けなければならない。

(優待券等の発行)

第8条 教育委員会が特に必要があると認めるときは、優待券又は招待券を発行することができる。

(追加〔平成16年教委規則11号〕)

(使用料の減免)

第9条 条例第6条ただし書の規定により使用料を減免することができる場合は、次のとおりとする。

(1) 免除

ア 身体障害者手帳、療育手帳又は精神障害者保健福祉手帳の所持者及びこれらの者の引率者がプラネタリウムを観覧するとき。

イ 豊橋市、豊川市、蒲郡市、新城市、田原市、北設楽郡設楽町、同郡東栄町及び同郡豊根村(以下「東三河地域」という。)の小学校、中学校及びこれらに準ずる学校の教育活動の一環として児童又は生徒及びこれらの者の引率者がプラネタリウムを観覧するとき。

ウ 東三河広域連合の交付するほの国こどもパスポートの所持者がプラネタリウムを観覧するとき。

エ 東三河地域に居住し、又は通園している学齢に達していない者のうち、保護者1人につき2人目以降の者がプラネタリウムを観覧するとき。

(2) 免除又は減額

ア 観覧しようとする日の属する年の12月31日までに70歳以上となる者(市内に住所を有する者に限る。)がプラネタリウムを観覧するとき。

イ 市長が特別の事情があると認めるとき。

2 前項第1号イ及び第2号イの規定により使用料の免除又は減額を受けようとする者は、使用料減免申請書(様式第4号)を市長に提出しなければならない。

3 第1項第1号(イを除く。)及び第2号アの規定により使用料の免除又は減額を受けようとする者は、その事由に該当することを係員に示さなければならない。

(全部改正〔平成14年教委規則5号〕、一部改正〔平成16年教委規則6号・11号・25年4号・27年10号・30年7号〕)

(使用の取消し手続き)

第10条 使用者は、使用の取消しを受けようとするときは、使用取消願(様式第5号)に使用承認書を添えて教育委員会に提出しなければならない。

(一部改正〔平成16年教委規則11号〕)

(秩序の保持等)

第11条 使用者は、市係員がセンター内外の秩序を保つため必要があると認めるときは、整理人を置かなければならない。

2 使用者は、市係員の入場を拒むことができない。

(一部改正〔平成16年教委規則11号〕)

(使用後の点検)

第12条 使用者は、条例第12条の規定により原状に回復したときは、市係員の点検を受けなければならない。

(一部改正〔平成16年教委規則11号〕)

(遵守事項)

第13条 センターにおいては、次の各号に掲げる行為をしてはならない。

- (1) 施設、設備及び機材、教材を損傷し、又は汚損すること。
- (2) 建物又は敷地内において喫煙すること。
- (3) 所定の場所以外において火気を使用すること。
- (4) 許可なく飲食物その他の物品を販売し、又は陳列すること。
- (5) 植物を傷つけ、伐採し、又は採取すること。
- (6) その他教育委員会が管理上必要と認めた事項

(一部改正〔平成16年教委規則11号・22年8号〕)

(委任)

第14条 この規則の施行に関し必要な事項は、教育長が定める。

(一部改正〔平成16年教委規則11号〕)

附 則

この規則は、昭和49年10月1日から施行する。

附 則(昭和57年3月31日教委規則第6号)

この規則は、昭和57年4月1日から施行する。

附 則(平成2年3月31日教委規則第5号)

この規則は、平成2年4月1日から施行する。

附 則(平成10年2月12日教委規則第1号)

1 この規則は、平成10年4月1日から施行する。

2 この規則の施行の際、現に改正前の各規則の規定に基づいて作成されている様式は、改正後の各規則の規定にかかわらず、当分の間これを使用することができる。

3 この規則の施行の際、現にこの規則の施行の日以後の各施設の使用について承認されている日が改正後の各規則に規定する休館日に当たるときは、改正後の各規則の規定にかかわらず、当該日は当該施設の休館日としない。

附 則(平成11年3月31日教委規則第4号)

この規則は、公布の日から施行する。

附 則(平成13年3月30日教委規則第7号)

この規則は、平成13年4月1日から施行する。

附 則(平成14年8月30日教委規則第5号)

この規則は、平成14年9月1日から施行する。

附 則(平成16年3月31日教委規則第6号)

この規則は、平成16年4月1日から施行する。

附 則(平成16年7月23日教委規則第11号)

この規則は、公布の日から施行する。

附 則(平成19年3月30日教委規則第3号)

この規則は、公布の日から施行する。

附 則(平成22年11月25日教委規則第8号)抄

(施行期日)

1 この規則は、平成23年1月1日から施行する。

附 則(平成23年11月1日教委規則第7号)

この規則は、平成23年11月5日から施行する。
附 則(平成25年3月28日教委規則第4号)
この規則は、平成25年4月1日から施行する。
附 則(平成27年3月27日教委規則第10号)
この規則は、平成27年4月1日から施行する。
附 則(平成30年3月29日教委規則第7号)
この規則は、平成30年6月1日から施行する。
附 則(平成31年3月28日教委規則第3号)
この規則は、平成31年4月1日から施行する。

様式第1号(第4条関係)
(全部改正〔平成31年教委規則3号〕)
省略

様式第2号(第5条関係)
(全部改正〔平成31年教委規則3号〕)
省略

様式第3号(その1)(第6条関係)
(全部改正〔平成23年教委規則7号〕)
省略

様式第3号(その2)(第6条関係)
省略

様式第4号(第9条関係)
(全部改正〔平成31年教委規則3号〕)
省略

様式第5号(第10条関係)
(全部改正〔平成31年教委規則3号〕)
省略

豊橋市地下資源館条例

(趣旨)

第1条 この条例は、地方自治法（昭和22年法律第67号）第244条の2第1項の規定に基づき、豊橋市地下資源館（以下「地下資源館」という。）の設置等に関し、必要な事項を定めるものとする。

(設置)

第2条 地下資源、エネルギー等に関する資料（以下「博物館資料」という。）を収集し、保管し、又は展示して一般公衆の利用に供し、併せて博物館資料に関する調査研究を行い、市民の文化の向上に資するため、地下資源館を次の場所に置く。

豊橋市大岩町字火打坂19番地の16

(事業)

第3条 地下資源館は、その目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 博物館資料の収集、保管及び展示に関すること。
- (2) 博物館資料に係る電磁的記録（電子的方式、磁気的方式その他人の知覚によっては認識することができない方式で作られた記録をいう。）を作成し、公開すること。
- (3) 博物館資料に関する調査研究を行うこと。
- (4) 博物館資料に関する案内書、解説書、調査研究の報告書等を作成し、頒布すること。
- (5) 博物館資料に関する講演会、研究会、講習会等を開催すること。
- (6) 学芸員その他の地下資源館の事業に従事する人材の養成及び研修を行うこと。
- (7) その他教育委員会が必要と認める事業を行うこと。

(観覧等)

第4条 地下資源館の観覧は、無料とする。ただし、特別な企画に基づき博物館資料を展示する場合は、別表に定める額の範囲内において市長が定める使用料を納付しなければならない。

2 市長は、特別の事由があると認めるときは、使用料を減免することができる。

(使用料の還付)

第5条 納付された使用料は、還付しない。ただし、市長が特別の事由があると認めるときは、その全部又は一部を還付することができる。

(入館の制限)

第6条 教育委員会は、次の各号のいずれかに該当する場合には、入館を禁じ、又は退館を命ずることができる。

- (1) 入館者に迷惑をかけ、又は地下資源館の施設、設備、博物館資料等を損傷するおそれがあると認めるとき。
- (2) 管理上支障があると認めるとき。

(損害賠償)

第7条 入館者は、地下資源館の施設、設備、博物館資料等を損傷し、又は滅失したときは、市長の指示に従い、これを原状に回復し、又は損害を賠償しなければならない。ただし、市長が特別の事由があると認めるときは、その全部又は一部を免除することができる。

(委任)

第8条 この条例の施行に関し必要な事項は、教育委員会が定める。

附 則

(施行期日)

1 この条例の施行期日は、教育委員会規則で定める。

(公の施設で長期かつ独占的な利用及び廃止を議会の議決に付すべきものに関する条例の一部改正)

2 公の施設で長期かつ独占的な利用及び廃止を議会の議決に付すべきものに関する条例（昭和39年豊橋市条例第18号）の一部を次のように改正する。

第3条に次の1号を加える。

(10) 地下資源館

(豊橋市都市公園条例の一部改正)

3 豊橋市都市公園条例（昭和32年豊橋市条例第7号）の一部を次のように改正する。

第7条の2中「、視聴覚教育センター」の次に「、地下資源館」を加える。

別表第1岩屋緑地の項中「視聴覚教育センター」の次に「、地下資源館」を加える。

附 則（昭和57年3月31日条例第14号）

この条例は、昭和57年4月1日から施行する。

附 則（平成4年3月31日条例第14号）

この条例は、平成4年4月1日から施行する。

附 則（平成26年12月11日条例第49号）

この条例は、平成27年4月1日から施行する。（後略）

附 則（令和5年3月29日条例第10号）

この条例は、令和5年4月1日から施行する。

別表（第4条関係）

区分	1人1回につき	
	個人	団体（20人以上）
児童・生徒	400円	300円
一般	1,000円	800円

備考

1 児童・生徒とは、小学校、中学校、高等学校及びこれらに準ずる学校に在学する児童又は生徒をいう。

2 一般とは、児童・生徒以外の者をいう。ただし、学齢に達しない者を除く。

豊橋市地下資源館条例施行規則

(趣旨)

第1条 この規則は、豊橋市地下資源館条例（昭和55年豊橋市条例第41号。以下「条例」という。）第8条の規定に基づき、豊橋市地下資源館（以下「地下資源館」という。）の管理及び運営に関し必要な事項を定めるものとする。

(開館時間)

第2条 地下資源館の開館時間は、午前9時から午後4時30分までとする。ただし、教育委員会が必要があると認めるときは、開館時間を変更することができる。

(休館日)

第3条 地下資源館の休館日は、次のとおりとする。ただし、教育委員会が必要があると認めるときは、これを変更し、又は臨時に休館することができる。

(1) 月曜日。ただし、その日が国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日（以下「休日」という。）に当たるときは、その日後においてその日に最も近い休日でない日

(2) 1月1日から同月3日まで及び12月29日から同月31日まで

(観覧券の交付)

第4条 条例第4条第1項の規定により、特別な企画に基づく展示会（以下「特別展」という。）を観覧しようとする者は、使用料の納付と引き換えに教育委員会がその都度定める様式による観覧券の交付を受けなければならない。

(優待券等の発行)

第5条 教育委員会が特に必要があると認めるときは、特別展の優待券又は招待券を発行することができる。

(使用料の減免)

第6条 条例第4条第2項の規定により、使用料を減免することができる場合は、次のとおりとする。

(1) 教育課程に基づく学習活動として児童、生徒及びこれらの引率者が観覧するとき。

(2) その他市長が特別の事由があると認めるとき。

2 前項の規定により使用料の減免を受けようとする者は、使用料減免申請書（様式第1号）を市長に提出しなければならない。

(使用料の還付)

第7条 条例第5条ただし書の規定により既納の使用料の全部又は一部を還付することができる場合は、次のとおりとする。

(1) 観覧しようとする者の責めに帰することのできない事由で観覧することができなくなったとき。

(2) その他市長が特別の事由があると認めるとき。

(博物館資料の館外貸出)

第8条 博物館資料は、教育委員会が適当と認められたものに館外貸出しを行うことができる。

2 前項の館外貸し出しを受けようとするものは、資料館外貸出申請書（様式第2号）を教育委員会に提出しなければならない。

3 教育委員会は、前項の規定による申請を承認したときは、館外貸出承認書（様式第2の2号）を申請者に交付する。

4 前項の承認には、管理上必要な条件を附することができる。

(博物館資料の寄託)

第9条 地下資源館は、博物館資料の寄託を受けることができる。

博物館資料を寄託しようとする者（以下「寄託者」という。）は、資料寄託申請書（様式第3号）を教育委員会に提出しなければならない。

2 教育委員会は、前項の規定による申請を承認したときは、寄託者に資料受託書（様式第4号）を交付するものとする。

(委任)

第10条 この規則の施行に関し必要な事項は、教育長が定める。

附 則

この規則は、昭和55年11月1日から施行する。

附 則（平成2年3月31日教委規則第6号）

この規則は、平成2年4月1日から施行する。

附 則（平成10年2月12日教委規則第1号）

1 この規則は、平成10年4月1日から施行する。

2 この規則の施行の際、現に改正前の各規則の規定に基づいて作成されている様式は、改正後の各規則の規定にかかわらず、当分の間これを使用することができる。

3 この規則の施行の際、現にこの規則の施行の日以後の各施設の使用について承認されている日が改正後の各規則に規定する休館日に当たるときは、改正後の各規則の規定にかかわらず、当該日は当該施設の休館日としない。

附 則（平成19年3月30日教委規則第3号）

この規則は、公布の日から施行する。

附 則（令和2年12月23日教委規則第4号）

（施行期日）

1 この規則は、令和3年1月1日から施行する。

（経過措置）

2 この規則の施行の際現に提出されている改正前の各規則の規定に基づいて提出されている様式（次項において「旧様式」という。）は、改正後の各規則の規定による様式とみなす。

3 この規則の施行の際現にある旧様式については、当分の間、所要事項を調整して使用することができる。

附 則（令和5年3月29日教委規則第6号）

この規則は、令和5年4月1日から施行する。

様式第1号（第6条関係）

省略

様式第2号（第8条関係）

省略

様式第2-2号（第8条関係）

省略

様式第3号（第9条関係）

省略

様式第4号（第9条関係）

省略

豊橋市視聴覚教育センター・豊橋市地下資源館
年報 令和6年度
令和7年（2025）9月発行

編集発行 豊橋市役所教育部科学教育センター
〒441-3147
愛知県豊橋市大岩町字火打坂19-16
TEL (0532) 41-3330 FAX (0532) 65-2716



SDGs 未来都市
豊橋市





とよはしプラネタリウム

豊橋市視聴覚教育センター・地下資源館